

南山大学概要 2008

NANZAN
UNIVERSITY

CONTENTS



建学の理念	3
組織構成図	4
南山大学の沿革	5
役職者一覧	7
教員・事務職員・外国籍教員数	8
名誉博士・名誉教授	9
教員組織	10
留学教員	17
2008年度特定研究助成	18
学生数	20
学位記授与数／外国人留学生数	21
奨学金	22
2008年度入学試験データ	23
キャリアサポートプログラム／2007年度就職データ	27
留学・提携校マップ	33
協定校別留学実績	35
南山エクステンション・カレッジ	36
研究所・研究センター	37
学部・研究所・研究センター・国際教育センター 逐次刊行物一覧 図書館蔵書数	39
財務諸表	40
科学研究費補助金	43
研究助成金・奨励金／土地・建物	44
後援会／友の会	45
南山大学アクセスマップ	



南山大学長 ミカエル・カルマノ

建学の理念

南山大学を運営する南山学園は、カトリックの修道会である神言会が設立母体となっています。明治末期に来日した神言会ドイツ人宣教師ヨゼフ・ライネルス神父が、1932年に南山中学校（旧制）を設立。1946年南山外国語専門学校（1947年名古屋外国語専門学校に改称）が開設され、1947年の学校教育法に基づく学制改革によって1949年1学部4学科からなる南山大学となり、初代学長にはアロイジオ・パッヘ神父が就任しました。以来59年を経た今日では、7学部15学科、7研究科を擁する総合大学へと発展しています。

南山大学は、男女共学の総合大学としては、中部唯一のカトリック系ミッションスクールで、「キリスト教世界観に基づく学校教育を行ない、人間の尊厳を尊重かつ推進する人材の育成」をその建学の理念としています。この建学理念に具体的な方向性を与えるために、本学は「人間の尊厳のために」（ラテン語で *Hominis Dignitati*）という教育モットーを掲げています。

キリスト教では、人間は神に創造されたものとして侵すことのできない「尊厳」つまり人間としてのかけがえのない価値や権利を持っている、と教えられています。このような人間の尊厳をしっかりと把握し、これを尊重しつつ生きていく人間になるように、という願いがこのモットーに込められているのです。

20年後の将来像(グランドデザイン)

2007年度に、南山学園の設立母体である神言会は来日100周年を、南山学園は創立75周年を迎え、この節目に合わせて南山大学は20年後の将来像（南山大学グランドデザイン）を策定しました。ビジョンを「人種、障がい、宗教、文化、性別など、様々な違いを認識し、多様性を前提とした人間の尊厳、他者の尊厳を大切に、人々が共生・協働することで、新たな価値の創造に貢献する」とし、これを端的に表す「個の力を、世界の力に。」というキー・フレーズを掲げています。このビジョンを実現するために、教育・研究活動の一層の充実に取り組んでいきます。

【コミュニケーションロゴ】2002年7月制定

コミュニケーションロゴは、ZANを上昇させ、NとZを交じ合わせ、プラス思考・交流をイメージさせる十字を形づくったデザインです。十字はキリスト教の精神を表すと共に、今まで培ってきた伝統を大切にしながら、新しい付加価値を創造し、未来へ発展していこうとする「伝統と未来の調和」を象徴しています。ZANが上がっている形状は、向上心とチャレンジ精神など前向きな上昇志向を表現しています。

【エンブレム】2002年7月制定

南山大学の伝統性を表現し、象徴性と権威性を強調したものです。NANを縦にZANを横に組み合わせ、クロスを描いた形を表現し、キリスト教の精神を象徴した独自性と知性の標章です。クロスの中には、アルファベットの先頭文字Aが重なっています。Aは「No.1 最高位」を意味し、国際的にもトップに輝く南山大学を表出しています。

財団法人大学基準協会による2006年度大学評価（相互評価ならびに認証評価）の結果、大学基準に適合していることが認定されました。

認定期間：2007年4月1日～2014年3月31日

NANZAN
UNIVERSITY



組織構成図

〈教育研究〉

2008年5月1日現在

南山大学	大学院	人間文化研究科	キリスト教思想専攻博士前期課程
			宗教思想専攻博士後期課程
			人類学専攻博士前期・後期課程
			教育ファシリテーション専攻修士課程
			言語科学専攻博士前期・後期課程
		国際地域文化研究科	国際地域文化専攻修士課程
		経済学研究科	経済学専攻博士前期・後期課程
		ビジネス研究科	経営学専攻博士前期・後期課程
		総合政策研究科	総合政策専攻博士前期・後期課程
		数理情報研究科	数理情報専攻博士前期・後期課程
	専門職大学院	ビジネススクール（ビジネス研究科ビジネス専攻）	
		法科大学院（法務研究科法務専攻）	
	学部	人文学部	キリスト教学科
			人類文化学科
			心理人間学科
			日本文化学科
		外国語学部	英米学科
			スペイン・ラテンアメリカ学科
			フランス学科
			ドイツ学科
			アジア学科
		経済学部	経済学科
		経営学部	経営学科
		法学部	法律学科
		総合政策学部	総合政策学科
		数理情報学部	情報通信学科
情報システム数理学科			
英語教育センター			
国際教育センター	外国人留学生別科		
南山エクステンション・カレッジ			
研究所	人類学研究所、南山宗教文化研究所、社会倫理研究所		
地域研究センター	アメリカ研究センター、ラテンアメリカ研究センター、ヨーロッパ研究センター、アジア・太平洋研究センター		
各種研究センター	人間関係研究センター、経営研究センター、言語学研究センター、数理情報研究センター、法曹実務教育研究センター		
人類学博物館			
図書館	視聴覚教育センター		

〈事務〉

2008年5月1日現在

- 学長室
- 総務部 ■総務課 ■人事課 ■経理課 ■施設課
- 学部 ■入試課 ■学生課 ■教務課 ■キャリア支援室
- 教育・研究事務部 ■情報システム課 ■事務システム課 ■国際教育センター ■南山エクステンション・カレッジ事務室 ■図書館事務課
■教育・研究支援事務室 ■学事課
- 瀬戸キャンパス事務部 ■第1課 ■第2課

南山大学の沿革

西暦 1932. 1	財団法人南山中学校設立(名古屋市中区五軒家町6番地の1 = 現在、昭和区五軒家町6)
1946. 7	南山外国語専門学校(英語科・華語科)設立
1947. 4	外国語専門学校に独語科・仏語科を増設(8名名古屋外国語専門学校と改称、1951年4月廃止)
1948.10	財団法人南山学園の経営をカトリック名古屋教区から神言修道会に委譲
1949. 4	南山大学(文学部英文・仏文・独文・中国文の4学科)設立(中国文を1962年4月廃止、英文を2004年3月廃止)同第二部(夜間部)を併設(1966年3月廃止)
9	大学付属人類学民族学研究所設置(後に人類学研究所と改称)
1950. 3	大学付属南山第二高等学校設置(1952年大学付属四日市南山高等学校と改称)
4	文学部に哲学・教育・社会の3学科を増設
1951. 3	財団法人南山学園を学校法人南山学園に組織変更 同時に四日市市の財団法人海星学園を併合(1955年3月四日市南山高等学校の経営を学校法人エスコラピオス学園に委譲)
1952. 4	社会科学部(社会学科・人類学科)を設置
1955. 4	四日市南山高等学校を学校法人エスコラピオス学園に移管
1958. 4	大学院社会科学研究科文化人類学専攻修士課程設置
1960. 4	社会科学部を発展させて経済学部(経済学科)を設置 人類学科を文学部に移設 さらに西語学科を増設 大学院社会科学研究科を文学研究科と改称し文化人類学専攻博士課程を増設
1962. 4	文学部に神学科を増設 大学院文学研究科に英文学専攻修士課程を増設
1963. 4	外国語学部(英米科・イスパニヤ科)を設置(文学部西語学科は外国語学部イスパニヤ科へ移行) 経済学部に経営学科を増設 大学院経済学研究科経済学専攻修士・博士両課程設置
1964. 4	名古屋市昭和区山里町の新校舎(現在の名古屋キャンパス)に移転 大学院文学研究科に英文学専攻博士課程を増設
1968. 4	経営学部(経営学科)を設置
1969. 4	大学院文学研究科に仏文学専攻修士課程を増設
1972. 4	文学部に国語学国文学科を増設 大学院経営学研究科経営学専攻修士課程設置 同文学研究科に仏文学専攻博士課程を増設
1973.10	大学に隣接してロゴスセンター開館(神言会)
1974. 4	日本研究センター(外国人留学生別科)を設置 大学院文学研究科に独文学専攻修士課程(2004年3月廃止) 同経営学研究科に経営学専攻博士課程を増設
11	学園に南山宗教文化研究所を設置(1979年4月大学に移管)
1976. 4	大学院文学研究科に独文学専攻博士後期課程を増設 アメリカ研究センターを設置
1977. 4	法学部(法律学科)を設置
1979. 4	大学院文学研究科に神学専攻修士課程を増設
1980. 5	南山経済倫理研究所を設置(1981年6月社会倫理研究所と改称)
1981. 4	大学院法学研究科法学専攻修士課程設置(2004年3月廃止) 同文学研究科に神学専攻博士後期課程を増設
1983. 4	ラテンアメリカ研究センターを設置
1984. 3	神学科・大学院神学専攻課程が「在名古屋南山大学教皇庁認可神学部」としてローマ教皇庁により認可
1985. 4	経営研究センター・視聴覚教育センターを設置
1986. 4	経営学部に情報管理学科を増設
5	オーストラリア研究センターを設置
1988. 4	外国語学部に日本語学科を増設
1991. 4	ヨーロッパ研究センターを設置
1992. 4	大学院外国語学研究科英語教育専攻修士課程・日本語教育専攻修士課程を設置

1995. 4 「コミュニティカレッジ公開講座」を学園より大学と南山短期大学に移管
1995. 6 学校法人南山学園と学校法人名古屋聖霊学園とが合併
2000. 4 ◇名古屋キャンパス
- 文学部を人文学部に名称変更
 - 文学部神学科を人文学部キリスト教学科に名称変更
 - 文学部哲学科および人類学科を人文学部人類文化学科に改組
 - 文学部教育学科を人文学部心理人間学科に改組
 - 文学部国語学国文学科および外国語学部日本語学科を人文学部日本文化学科に改組
 - 文学部仏語学仏文学科を外国語学部フランス学科に改組
 - 文学部独語学独文学科を外国語学部ドイツ学科に改組
 - 外国語学部英米科を外国語学部英米学科に名称変更
 - 外国語学部イスパニヤ科を外国語学部スペイン・ラテンアメリカ学科に名称変更
 - 外国語学部にアジア学科を設置
 - 人間関係研究センターを設置
- ◇瀬戸キャンパス
- 総合政策学部総合政策学科を設置
 - 数理情報学部情報通信学科と数理科学科を設置
2002. 4 名古屋キャンパスに南山エクステンション・カレッジ開設
2003. 4 名古屋キャンパスに言語学研究センターおよびアジア研究センターを設置
2004. 4 ◇名古屋キャンパス
- 法務研究科(法科大学院)法務専攻専門職学位課程を設置
 - 人間文化研究科にキリスト教思想専攻修士課程、人類学専攻修士課程、教育ファシリテーション専攻修士課程、言語科学専攻修士課程を設置
 - 国際地域文化研究科に国際地域文化専攻修士課程を設置
- ◇瀬戸キャンパス
- 総合政策研究科に総合政策専攻修士課程を設置
 - 数理情報研究科に数理情報専攻博士前期課程および博士後期課程を設置
- ◇サテライトキャンパスを開設
2005. 4 ◇名古屋キャンパス
- オーストラリア研究センターとアジア研究センターを統合し、アジア・太平洋研究センターを設置
- ◇瀬戸キャンパス
- 数理情報研究センターを設置
2006. 4 ◇名古屋キャンパス
- 経営学研究科をビジネス研究科に名称変更
 - ビジネス研究科ビジネス専攻専門職学位課程を増設
 - 人間文化研究科に宗教思想専攻博士課程、人類学専攻博士課程、言語科学専攻博士課程を増設
- ◇瀬戸キャンパス
- 数理科学科を情報システム数理学科に名称変更
 - 総合政策研究科に総合政策専攻博士課程を増設
2007. 4 ◇名古屋キャンパス
- 英語教育センターを設置
 - 法曹実務教育研究センターおよびリーガルクリニックを設置
2008. 4 南山大学附属小学校を開設

役職者一覧

役職者一覧

2008年4月1日現在

役 職	氏 名
学 長	CALMANO, Michael
副学長（総務担当・将来構想担当）	野呂 昌満
副学長（教学担当）	青木 清
副学長（国際担当）	木下 登
人文学部長	坂井 信三
キリスト教学科長	江川 憲
人類文化学科長	服部 裕幸
心理人間学科長	加藤 隆雄
日本文化学科長	美濃部重克
外国語学部長	藤本 博
英米学科長	鈴木 達也
スペイン・ラテンアメリカ学科長	高橋 覚二
フランス学科長	丸岡 高弘
ドイツ学科長	加藤 泰史
アジア学科長	小林 寧子
経済学部長	荒井 好和
経済学科長	山田 正次
経営学部長	薫 祥哲
経営学科長	赤壁 弘康
法学部長	岡田 泉
法律学科長	沢登 文治
総合政策学部長	藤原 道夫
総合政策学科長	井上 洋
数理情報学部長	鈴木 敦夫
情報通信学科長	河野 浩之
数理科学科長／情報システム数理科長	高見 勲
人間文化研究科長	津村 俊充
キリスト教思想専攻主任／宗教思想専攻主任	渡邊 学
人類学専攻主任	大塚 達朗
教育ファシリテーション専攻主任	石田 裕久
言語科学専攻主任	青柳 宏
国際地域文化研究科長	細谷 博
国際地域文化専攻主任	佐竹 謙一
総合政策研究科長	松戸 武彦
総合政策専攻主任	村松久良光
数理情報研究科長	鈴木 敦夫
数理情報専攻主任	河野 浩之
文学研究科長	坂井 信三
神学専攻主任	江川 憲
文化人類学専攻主任	森部 一
仏文学専攻主任	丸岡 高弘

役 職	氏 名
経済学研究科長	荒井 好和
経済学専攻主任	近藤 仁
ビジネス研究科長	澤木 勝茂
経営学専攻主任	赤壁 弘康
ビジネス専攻主任	湯本 祐司
法務研究科長	丸山 雅夫
法務専攻主任	榎原 秀訓
外国語学研究科長	藤本 博
日本語教育専攻主任	坂本 正
教務部長	佐々木克巳
教務部次長	原田 直枝
図書館長	水谷 重秋
学生部長	森山 幹弘
学生部次長（厚生担当）	中村 和彦
学生部次長（課外活動担当）	岡田 悦典
学生部次長（NSC 担当）	奥村 康行
指導司祭	CAVALLAR, Osvaldo
指導司祭	井上 淳
指導司祭	西脇 良
人類学研究科長	渡邊 学
南山宗教文化研究所長	SWANSON, Paul
社会倫理研究所長	丸山 雅夫
アメリカ研究センター長	川島 正樹
ラテンアメリカ研究センター長	加藤 隆浩
ヨーロッパ研究センター長	田中 実
アジア・太平洋研究センター長	小林 寧子
人間関係研究センター長	津村 俊充
言語学研究センター長	斎藤 衛
経営研究センター長	斎藤 孝一
数理情報研究センター長	伏見 正則
法曹実務教育研究センター長	加藤 良夫
人類学博物館長	青木 清
視聴覚教育センター長	水谷 重秋
国際教育センター長	木下 登
国際教育センター 副センター長	POTTER, David
国際教育センター 副センター長	楠本 和彦
英語教育センター長	渡辺 義和
保健室長（名古屋キャンパス担当）	長谷川雅雄
保健室長（瀬戸キャンパス担当）	早川 徳香
学長補佐	牛田 千鶴
学長補佐	後藤 剛史

教員・事務職員・外国籍教員数

教員数・事務職員数

2008年5月1日現在

学部・研究科等	専任教職職員					専任事務職員等	非常勤講師	計			
	教授	准教授	講師	助教	計						
人文学部	39	24	10	1	74	169 (専任職員 133) (専任嘱託職員 35) (教務助手等 1)	474	953			
外国語学部	34	15	5	0	54						
経済学部	15	6	0	0	21						
経営学部	7	8	2	0	17						
法学部	9	4	2	0	15						
総合政策学部	24	20	10	0	54						
数理情報学部	19	6	11	0	36						
ビジネス研究科	8	5	0	0	13						
法務研究科	16	0	0	0	16						
英語教育センター	0	0	10	0	10						
合計	171	88	50	1	310				169	474	953

*講師のうち、総合政策学部1名はGP嘱託講師。

外国籍教員数

2008年5月1日現在

学部・研究科等	専任教職職員				
	教授	准教授	講師	助教	計
人文学部	5	0	2	1	8
外国語学部	7	7	2	0	16
経営学部	1	2	1	0	4
総合政策学部	5	4	5*	0	14
数理情報学部	0	2	1	0	3
ビジネス研究科	2	1	0	0	3
英語教育センター	0	0	9	0	9
合計	20	16	20	1	57

*うち1名はGP嘱託講師

国（地域）別外国籍教員数

2008年5月1日現在

国または地域	計	国または地域	計
オーストラリア連邦	3	大韓民国	3
バングラディッシュ人民共和国	1	メキシコ合衆国	1
カナダ	6*	ニュージーランド	1
中華人民共和国	2	フィリピン共和国	4**
フランス共和国	2	ポルトガル共和国	1
ドイツ連邦共和国	4	シンガポール共和国	1
連合王国	8	スペイン	1
インド	2	台湾	2
インドネシア共和国	1	アメリカ合衆国	11
アイルランド	1	合計	57
イタリア共和国	2		

*うち1名は連合王国との二重国籍

**うち1名はGP嘱託講師

名誉博士・名誉教授

南山大学名誉博士

2008年4月1日現在

氏名	年月日	種類
Karl Tacke	S37.10.3	文学
Ralph Thyken	S41.6.28	経済学
August Mölle	S41.7.20	文学
Reinhold W.H.Baurs-Krey	S41.12.14	経済学
H.C.Prälat Joseph Teusch	S49.11.4	経済学
松本 正夫	S49.11.4	文学
Mariam Müller-Lüttgenau	S52.5.25	経済学
Karl Rudolf Höller	S52.5.25	経済学

氏名	年月日	種類
桑原 幹根	S52.5.25	文学
Friedrich Kronenberg	S57.11.26	経済学
Michael Joseph Mansfield	S61.7.2	文学
三宅 重光	S61.7.2	経済学
豊田 英二	H1.11.29	経営学
Willy Kraus	H1.11.29	経済学
小島鎌次郎	H14.6.29	経営学

南山大学名誉教授

2008年4月1日現在

氏名	年月日
Ralph Thyken	S27.5.19
Arundel del Re	S29.4.20
Martin Gusinde	S40.1.26
野崎勝太郎	S45.4.1
木村 太郎	S46.4.1
工藤 肅	S46.4.1
大庭 征露	S46.4.1
沼澤 喜市	S48.4.1
Alfons Migdalek	S48.4.1
村松恒一郎	S49.4.1
戸田 正志	S49.4.1
直井 豊	S49.4.1
Georg Gemeinder	S51.4.1
国分 敬治	S53.4.1
今川 憲次	S53.4.1
小林 知生	S53.4.1
Konstantin Guddorf	S54.4.1
Henry Van Straelen	S54.4.1
岸田 準一	S54.4.1
小松日出雄	S54.4.1
井上 紫電	S54.4.1
Anton Lämerhirt	S55.4.1
Alphonse Hotze	S55.4.1
小島公一郎	S56.4.1
斎藤 隆助	S56.4.1
八木 弘	S56.4.1
Edward Grzenia	S57.4.1
元川 房三	S58.4.1
Artur Lang	S59.4.1
Julius Abri	S59.4.1
George Pope	S59.4.1
松浦 一郎	S59.4.1
中村 精	S60.4.1

氏名	年月日
Albert Bold	S62.4.1
佐藤 哲夫	S62.4.1
宮内 璋	H2.4.1
長坂源一郎	H2.4.1
卜部小十郎	H2.4.1
Maria Josefa Sarrasin	H3.4.1
伊藤 孝一	H4.4.1
宮川 茂夫	H4.4.1
石黒 毅	H5.4.1
森 茂也	H6.4.1
加藤 道夫	H6.4.1
松山 昌司	H6.4.1
大雄令 純	H6.4.1
Albert Dewald	H6.4.1
泉 ひさ	H7.4.1
阿江 茂	H7.4.1
Louis Hanzel	H7.4.1
Charles Jarrot	H8.4.1
内藤 克彦	H8.4.1
西脇 博	H8.4.1
Jan Van Bragt	H8.4.1
Jan Swyngedouw	H8.4.1
鎌田 信夫	H8.4.1
進藤 義治	H8.5.26
明石 陽至	H9.4.1
杉山 俊治	H9.4.1
須磨 千穎	H9.4.1
末重 正行	H9.4.1
飯原 慶雄	H10.4.1
倉田 勇	H10.4.1
Eugen Rucker	H10.4.1
Pedro Simón	H10.4.1
山田 隆治	H10.4.1

氏名	年月日
青山 玄	H11.4.1
立松 弘孝	H11.4.1
田中 春美	H11.4.1
新井喜久夫	H12.4.1
栗村 道夫	H12.4.1
駒井 明	H12.4.1
枝村 茂	H13.4.1
山本 和義	H13.4.1
Robert J.Riemer	H13.4.1
岩見 恒典	H14.4.1
荻野 昌利	H14.4.1
石橋 泰助	H15.4.1
三上 茂	H15.4.1
大津 誠	H15.4.1
五百旗頭博治	H16.4.1
栗須 公正	H16.4.1
藤井 達敬	H16.4.1
鈴木 孝夫	H17.4.1
伊藤 秋男	H18.4.1
早川 正一	H18.4.1
伴 紀子	H18.4.1
寺田 邦昭	H19.4.1
岩野 一郎	H19.4.1
David Mayer	H19.4.1
玉崎 孫治	H19.4.1
大岩 勉	H19.4.1
John Seland	H19.4.1
長谷川利治	H19.4.1
生野 芳徳	H19.6.22
田中 恭子	H19.11.16
長倉 久子	H20.3.14
高橋 弘一	H20.4.1

教員組織

2008年5月30日現在

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
人文学部			
キリスト教学科			
学科長 江川 憲	聖書学・聖書神学	新約聖書の解釈学および聖書神学	神学博士
教授 DUNPHY, Walter	キリスト教音楽	Pelagian literature, Hiberno-Latin literature	M.A. (Theology)
教授 濱口 吉隆	倫理神学	基礎倫理神学の歴史的研究、キリスト教的生命倫理	神学修士
教授 HEISIG, James	宗教哲学	日本哲学資料集	哲学博士
教授 熊木 建郎	聖書学	旧約聖書学及び聖書神学	Ph.D. (Old Testament)
教授 MARX, Hans Jürgen	組織神学	キリスト教伝承における人間の尊厳	神学博士
教授 奥山 倫明	宗教学・宗教史学	宗教史理論の研究	博士(文学)
教授 大森 正樹	西洋中世哲学史・東方キリスト教学	東方キリスト教の思惟方法と西方キリスト教のそれとの比較研究	博士(文学)
教授 SWANSON, Paul	仏教学・宗教学	「摩訶止観」の英訳・注釈・研究、「科学と宗教」	Ph.D. (Philosophy)
教授 鳥巢 義文	組織神学、実践神学	神と世界についてのキリスト教的説明、諸宗教間対話をとおした人間の救いの理解	Doktor der Theologie
教授 渡邊 学	宗教学	宗教体験の宗教学的・心理学的研究	文学博士
准教授 井上 淳	西洋中世哲学・神学	トマス・アクイナスにおける人間論	Ph.D. (Philosophy)
准教授 三好 千春	キリスト教史	東アジアのキリスト教	博士(文学)
准教授 西脇 純	西方典礼史	西方教会音楽の典礼史的研究	神学博士(典礼学)
講師 SOUSA, Domingos	組織神学・仏教学	東西両洋における諸思想の比較	博士(文学)
講師 柳澤 田実	哲学、教父学	神的存在を基盤とした世界理解とその可能性の検討	博士(学術)
人類文化学科			
学部長 坂井 信三	社会人類学・歴史人類学	西アフリカのイスラーム化の過程、西アフリカの歴史的文明の形成過程	博士(社会人類学)
学科長 服部 裕幸	哲学・論理学	言語哲学、心の哲学	文学修士
教授 青柳 宏	言語学	日本語と韓国語の動詞形態と統語構造の比較研究	Ph.D. (Linguistics)
教授 後藤 明	文化人類学、民族考古学	東南アジア・オセアニアにおける海人の研究	Ph.D. (Anthropology)
教授 森部 一	文化人類学	近・現代におけるタイ上座仏教の変動に関する研究	博士(文学)
教授 西江 清高	東洋考古学	「中国」世界の形成・国家形成論	博士(史学)
教授 大塚 達朗	日本考古学・先史考古学・型式学	縄紋土器文化一系統説の見直しと環日本海先史土器文化編年研究	博士(文学)
教授 斎藤 衛	言語学	日本語研究を基礎とした比較文法論	Ph.D. (Linguistics)
教授 谷口佳津宏	哲学	フランス実存哲学	文学修士
教授 横山 輝雄	科学基礎論	科学哲学・科学技術論	理学修士
准教授 青山 幹哉	日本中世史	日本中世武士社会の研究	文学修士
准教授 江本 純	昆虫学	鱗翅類における胸部筋肉系の機能と進化	農学修士
准教授 石原美奈子	文化人類学	北東アフリカにおけるイスラームとエスノナショナリズム	学術修士
准教授 黒沢 浩	考古学・博物館学	日本列島における稲作開始期以降の社会の研究、博物館と社会との関係についての研究	文学修士
准教授 宮沢 千尋	社会人類学	ベトナム村落社会構造の持続と変化に関する歴史人類学的研究	学術博士(文化人類学)
准教授 永井 英治	アーカイブス学・高等教育史、日本中世史	大学アーカイブスの理念と活用、室町幕府訴訟制度の研究	文学修士
准教授 奥田 太郎	倫理学	倫理学の諸問題に関する多層的考察	博士(文学)
准教授 坂下 浩司	西洋古代哲学史	アリストテレス哲学の体系的な研究	博士(文学)
准教授 鈴木 志元	図書館情報学、計算基礎論	項書換え系・lambda 計算	教育学修士
准教授 吉田 竹也	文化人類学	バリ宗教の人類学的研究、観光人類学	文学修士
講師 SAGAYARAJ, Antonysamy	文化人類学、社会学	インドにおける宗教・民族問題の社会人類学的研究、宗教人類学	文学修士、社会学修士
講師 鈴木 貴之	哲学・倫理学	常識的世界観と科学的世界観の関係	博士(学術)
講師 渡部 森哉	考古学、文化人類学、中南米地域研究	アンデスにおける国家社会と非国家社会の比較研究	博士(学術)
心理人間学科			
学科長 加藤 隆雄	社会学	社会化、子ども・青年文化、ジェンダー、自己と精神病理	教育学修士
教授 CALMANO, Michael	教育課程論	School Curriculum and Educational Policy	Ph.D. (Curriculum Theory and Moral Education)
教授 榎本 鐘司	スポーツ史	江戸時代の武術、武の身体技法について	体育学修士
教授 グラバア俊子	人間性教育、人間関係トレーニング	自己成長	文学修士、教育学修士

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
教授 長谷川雅雄	臨床心理学・精神医学	心理的援助に関する精神力動的 research	医学博士
教授 石田 裕久	教育心理学	教授・学習指導の様式	教育学修士
教授 神谷 俊次	実験心理学・認知心理学	自伝的記憶に関する研究	博士(心理学)
教授 松原真志夫	教育学	教師論	教育学士
教授 中路 恭平	体育・スポーツ経営学	スポーツ施設のマーケティングに関する研究	体育学修士
教授 津村 俊充	社会心理・教育心理学	ラボラトリー方式の体験学習に関する研究	教育学修士
教授 山口 真人	人間関係トレーニング・グループダイナミックス	人間関係トレーニングの原理と方法を確立する	社会学修士、M.Ed
准教授 アッセマ庸代	生命科学論・和学形成・ホリスティック医療文化	日本人のいのち、心身に見合った学問形成	理学修士
准教授 川浦佐知子	社会学的社会心理学・質的研究	アイデンティティの社会学的考察	Ph.D. (Integral Studies)
准教授 清田 夏代	教育行政学・教育制度学	多元化社会における公教育	博士(教育学)
准教授 楠本 和彦	臨床心理学	教育領域における心理臨床的活動	教育学修士
准教授 中村 和彦	人間関係トレーニング・組織開発	体験学習の理論研究・組織開発	修士(教育学)
准教授 中野 清	哲学	「個人」概念の成立原理	文学修士
准教授 浦上 昌則	発達心理学	20代から30代にかけての心的発達	博士(教育心理学)
講師 林 雅代	教育社会学・教育史	青少年問題の比較社会史・高等教育史	教育学修士
講師 平川 武仁	体育科学・運動心理学	環境と行為の結合に基づいた運動技能学習	博士(体育科学)
講師 金田 裕子	教育方法学	教室の参加構造と教師の専門性に関する研究	教育学修士
講師 松岡 敏恵	体育方法	バスケットボールに関する研究	学士
日本文化学科			
学科長 美濃部重克	日本古典文学	中世文学・近現代文学	文学修士
教授 阿部 泰明	理論言語学	言語理論と普遍文法、統語論と意味論	Ph.D. (言語学)
教授 細谷 博	日本近代・現代文学	日本近代・現代文学研究	博士(文学)
教授 鎌田 修	日本語教育学、会話分析	日本語の口頭能力研究、接触場面研究、伝達に関わる調査、分析	Ed.D. (教育学)
教授 丸山 徹	国語学・言語学	「大航海時代の語学書」としてのキリシタン文献	文学修士
教授 坂本 正	日本語教育学・第二言語習得論	日本語教育と第二言語習得論：外国人日本語学習者による日本語習得過程を縦断的かつ横断的に調査、分析することにより、より効率的な日本語教育法を構築する。	Ed.D. (教育学)
教授 安田 文吉	近世文学・芸能文化学	浄瑠璃研究	博士(文学)
准教授 町田奈々子	日本語学・言語学	日本語学と日本語教育の関連分野に関する研究	Ph.D. (Linguistics)
准教授 松田 京子	日本近現代史・文化交流史	近現代日本と東アジア地域との文化交流史研究	博士(文学)
准教授 西岡 淳	中国文学	中国古典文学研究	文学修士
准教授 辻本 裕成	日本古典文学	物語・日記文学の創造と享受	文学修士
講師 六川 雅彦	言語学(音韻論)・日本語学・日本語教育学	音韻理論、日本語の音韻と日本語教育の関連分野	Ph.D. (Linguistics)
外国語学部			
英米学科			
学部長 藤本 博	アメリカ研究(現代アメリカ外交)、国際関係論	現代アメリカ外交とヴェトナム戦争	政治学修士
学科長 鈴木 達也	英語学・言語学(統語論)	生成文法による英語統語論研究	Ph.D. (Linguistics)
教授 有元 将剛	英語学・言語学(統語論)	統語理論と日英語	教育学修士、M.A. (Linguistics)
教授 橋本 恵	イギリス文学	English Renaissance Literature	文学修士
教授 川島 正樹	アメリカ研究(歴史)	アメリカ合衆国における市民権(公民権)運動の歴史的意義の検討	博士(文学)
教授 松永 隆	応用言語学、英語教育	Second language acquisition	Ph.D. (Linguistics)
教授 宮川 佳三	アメリカ研究(外交)	アメリカ外交の伝統と政策、国際システムとアメリカの対外関係、国際システムと日米関係、日本のアイデンティティと対外関係	M.A. (アメリカ研究)
教授 村杉 恵子	言語学、心理言語学	言語学(統語論、心理言語学)	Ph.D. (Linguistics)
教授 岡部 朗一	スピーチ・コミュニケーション論	アメリカの政治コミュニケーション	Ph.D. (コミュニケーション)
教授 PURCELL, William	英文学	Colonial and Postcolonial literatures of Africa	Ph.D. (文学博士)
教授 佐々木剛志	英語文法	英語・日本語を用い言語の一般性を探る	Ph.D. (Theoretical Linguistics)
教授 SHILLAW, John	英語教育・言語評価・第二言語習得論	言語評価・第二言語習得論	Ph.D. (Second Language Acquisition)
教授 武田 悠一	アメリカ文学・文学理論	英米の文学理論	文学修士
准教授 DORMAN, Benjamin	宗教・メディア・アジア学	Media reporting of Religion and Spirituality in Japan	Ph.D. (East Asian Studies)

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
准教授 日野水 憲	英語学・言語学(形態論)	形態論	文学修士
准教授 西村 貞雄	アメリカ研究(経済)・国際経済学	国際貿易の理論; アメリカ経済の国際経済的側面	経済学修士
准教授 奥田 博子	スピーチ・コミュニケーション論	記憶が創新される過程	Ph.D. (Communication Studies)
准教授 WRIGHT, Mark	英語教育	Lifelong learning	M.A.
准教授 YARDLEY, Gabriel	英語教育	Literacy Studies	M.A. (応用言語学)
講師 花木 亨	異文化コミュニケーション論	文化とコミュニケーション	Ph.D. (Communication Studies)
講師 TEE, Ve-Yin	英米の文学・文化	英文学(1750-1850年)	Ph. D. (English Literature)
講師 山岸 敬和	アメリカ研究(政治)、公共政策	アメリカの社会政策発展	Ph.D. (Political Science)
スペイン・ラテンアメリカ学科			
学科長 高橋 覚二	現代スペイン語文法	動詞と前置詞の用法	哲文学博士
教授 CÁRDENAS, Abel	外国語教育	Foreign Language Education, Intercultural Education	M.A.
教授 加藤 隆浩	ラテンアメリカの文化人類学	アンデス社会の社会・文化的変化	社会科学博士
教授 木下 登	スペイン哲学	スペイン思想史	哲文学博士
教授 REY, Felisa	外国語教育	La enseñanza de idiomas en Japón	教育哲学科学博士 Ed.Ph.D
教授 佐竹 謙一	スペイン・ラテンアメリカの文学	スペイン黄金世紀の演劇・社会事情	Ph.D. (Spanish Literature)
教授 富野 幹雄	地域研究(ブラジル社会経済史)	ブラジルにおける人種問題	文学修士
教授 安原 毅	国際経済学、開発経済学	ラテンアメリカ経済論	経済学博士
准教授 牛田 千鶴	ラテンアメリカ地域研究(教育開発論)	南北アメリカ諸国におけるバイリンガル・バイカル チュラル教育の事例比較研究	国際学修士
フランス学科			
学科長 丸岡 高弘	フランス文学	フランスロマン主義	第三課程文学博士
教授 倉田 信子	フランス文学	フランス・バロック小説研究	第三課程文学博士
教授 練尾 毅	フランス語学・言語学	フランス語文法	第三期課程言語学博士
准教授 COURRON, David	政治学	フランスの政治・憲法	修士相当
准教授 真野 倫平	フランス文学、フランス歴史学	19世紀フランス歴史学	文学博士
准教授 森 千香子	社会学	社会学	D.E.A. (社会学)
准教授 REBOLLAR, Patrick	フランス語・教育工学	Simon, Claud (Nobel Prize,1985)	D.E.A.
ドイツ学科			
学科長 加藤 泰史	哲学・倫理学	カント哲学と現代ドイツ哲学・ドイツ応用倫理学	文学修士
教授 岡地 稔	西洋史学	9・10世紀ドイツにおける権力構造	文学修士
教授 SZIPPL, Richard	ドイツ近代史	日独関係史	Ph.D. (History)
教授 横田 忍	ドイツ文学	ドイツ詩・ドイツ伝承文学	文学修士
准教授 BAYERLEIN, Oliver	ドイツ語学	ドイツ語学、ドイツ語教育	Dr.phil
准教授 RIESSLAND, Andreas Karl	ドイツ語教育、社会人類学	日本の自動車の広告	修士(社会人類学)
講師 林田 雄二	ドイツ文学、ドイツ語教育	ドイツ演劇研究、ドイツ語教育法	文学修士
アジア学科			
学科長 小林 寧子	インドネシア近現代史	東南アジアのイスラーム	国際学修士
教授 蔡 毅	中国古典文学	日中漢詩比較研究	文学修士
教授 周 錦樟	日中対照言語学	言語政策・言語教育	国際学修士
教授 原 不二夫	マレーシア現代史	東南アジアの華人社会	博士(学術)
教授 松戸 庸子	家族社会学、中国社会学	現代中国の近代化とグローバリゼーションに関する社会学的研究	学術修士
教授 森山 幹弘	インドネシア文学・歴史	インドネシアの国語政策と言語状況の変化	文学博士
准教授 中 裕史	中国文学	中国近現代文学研究	文学修士
准教授 中村 元哉	中国史、東アジア関係史	中国近現代史、近現代東アジアの政治・思想史	博士(学術)
講師 DAROS, Henri	インドネシア語	The Relevance of Asian Solidarity: The Indonesian Perspective	Postgraduate Diploma in Social Communication
経済学部			
経済学科			
学部長 荒井 好和	金融論	金融行政の政治経済分析	経営学修士
学科長 山田 正次	国際経済学	移転価格操作の経済効果	経済学修士
教授 花井 敏	マクロ経済学	経済成長と産業構造の変化の関係を理論的・実証的に研究	経済学修士
教授 林 尚志	開発経済学、国際経済学	アジアの経済発展と日本企業との関わりに関する研究	Ph.D. (Economics)

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
教授 川崎 勝	日本近代史	幕末から明治前期の経済、政治、思想、文化などの研究	社会学修士
教授 岸 智子	労働経済学	先進国の雇用・失業・所得分布	博士（経済学）
教授 近藤 仁	計量経済学、ミクロ経済学	モデル選択を自動実施する計量分析用ソフトウェアの開発	Ph.D. (Economics)
教授 水谷 重秋	理論経済学、経済政策論	厚生経済学と社会的選択の理論	経済学修士、M.Phil.
教授 中矢 俊博	経済学史、経済思想史	ケンブリッジ経済学研究	博士（経済学）
教授 野村 信廣	経済統計論	経済統計による経済分析と経済分析のための新しい経済統計の開発	経済学修士
教授 大谷津晴夫	社会保障論、福祉国家論	少子高齢化・人口減少と年金改革	経済学修士
教授 阪本 俊生	社会学	プライバシー論、監視社会論、経済と社会	博士（人間科学）
教授 櫻井 健吾	西洋経済史	近代ドイツ人口史・都市史（1800 - 1914年）、ケテラー研究（1811 - 1877年）	経済学博士
教授 申 七郎	農業経済論	世界人口・食料生産と地球環境	農学博士
教授 上田 薫	応用ミクロ経済学	公共選択論、経済政策論	Ph.D. (Economics)
准教授 井上 知子	理論経済学	環境問題の経済的側面の研究	博士（経済学）
准教授 唐澤 幸雄	理論経済学、国際経済学	国際経済理論と政策に関する研究	博士（経済学）
准教授 小林佳世子	法と経済学、情報の経済学、応用ゲーム理論	法と経済学、応用ゲーム理論	修士（経済学）
准教授 西森 晃	財政学、公共経済学	政府の市場介入と効率性	博士（経済学）
准教授 吉本 佳生	国際金融、生活経済、マクロ経済、ファイナンス	個人向け金融教育カリキュラムの研究、外国為替市場と為替レート変動の研究	経済学修士
准教授 吉根 勝美	情報科学	人的要因を含む情報システムの分析と構築、情報教育を支援するシステムの再構築	工学修士

経営学部

経営学科

学部長 薫 祥哲	環境経済学	非市場評価法を用いた環境便益分析と環境政策の評価	Ph.D. (Economics)
学科長 赤壁 弘康	金融工学	金融工学、ファイナンス	博士（経済学）
教授 BREMER, Marc	財政学	Financial Deregulation	Ph.D. (Financial Economics)
教授 村本 正生	情報科学	知識データベースシステム	経済学修士
教授 斎藤 孝一	管理会計論	企業価値の測定と有用性	商学修士
教授 春藤 修二	数学	論理学、特に様相論理研究	理学修士
准教授 後藤 剛史	応用ミクロ経済学	企業と法の経済分析	博士（経済学）
准教授 姜 秉国	経営工学	確率的逐次意思決定問題、スケジューリング問題、立地問題	Ph.D. (経営工学)
准教授 南川 和充	流通論	流通、マーケティング	博士（商学）
准教授 中尾 陽子	心理学、人間関係トレーニング	ラボラトリー方式の体験学習による人間関係トレーニングの実践とその効果研究	修士（心理学）
准教授 RINES, David	英語教育	Business Case Discussion Language Instruction	M.A. (English)
准教授 高橋 弘司	人的資源管理論・組織行動論/組織心理学	個人の組織への適応	修士（経営学）
准教授 上野 正樹	経営戦略論、製品開発論	情報家電製品の開発戦略とマネジメント	博士（経営学）
准教授 安田 忍	財務会計論、監査論	会計制度・監査制度研究	博士（経済学）
講師 FERRER, Joaquin	経営倫理学	経営倫理	Ph.D. (Business Ethics)
講師 長谷川高則	都市計画	都市計画	修士（工学）

法学部

法律学科

学部長 岡田 泉	国際公法	戦争犯罪論	法学修士
学科長 沢登 文治	憲法	合衆国連邦制の研究	法学修士
教授 青木 清	国際私法	日韓渉外家族法	法学修士
教授 伊藤 高義	民法	物権的返還請求権論	法学士
教授 松浦以津子	民法	因果関係	法学修士
教授 佐藤 勤	企業法務	利益相反	博士（法学）
教授 副田 隆重	民法	財産法および家族法の交錯領域の検討	法学修士
教授 田中 実	西洋法史	近世法学史	法学修士
教授 友岡 敏明	政治理論	総合的政治倫理学の構築	法学博士
准教授 平林 美紀	民法	多数当事者の債権債務関係に関する研究	博士（法学）
准教授 栗本 雅和	行政法	行政権力の解明	法学修士
准教授 岡田 悦典	刑事訴訟法	刑事実体法と刑事手続法との交錯する諸問題についての研究	博士（法学）
准教授 都筑 満雄	民法	現代型取引の研究	博士（法学）

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
講師 水留 正流	刑法	責任論の研究	修士(法学)
講師 渡邊 泰子	民事訴訟法	審理手続における裁判官と当事者の役割分担のあり方	修士(法学)
総合政策学部			
総合政策学科			
学部長 藤原 道夫	経営労務論・労使関係論	環境変化の下での経営と労働	社会学修士
学科長 井上 洋	行政学	イギリス行政史の研究	法学修士
教授 遠藤 宏一	財政学、地方財政論、地域政策論	公共政策と日本財政	博士(商学)
教授 藤本 潔	環境地理学	沿岸域の地形発達と環境変化の解明	理学博士
教授 深井 慈子	政治学、国際関係論	持続可能な世界秩序論	Ph.D. (国際政治学)
教授 浜名 優美	フランス思想、現代文明論	文明論	文学修士
教授 ホーランド 萬里子	英語教育	英語教授法、言語と文化、音声教育 (Oral Interpretation)	M.Ed
教授 HOLLAND, Ronald	仏文学・仏語・フランス語圏文学	Le roman et la nouvelle malgaches de langue française	M.A. (littérature francophone)
教授 池上 久子	スポーツ科学	スポーツ技術のバイオメカニクス研究	体育学士
教授 亀井 孝文	会計学、公会計学	公会計理論と制度の研究	博士(経営学)
教授 江田 信豊	系統分類学、環境生物学	ヒトリガ亜科の系統分類、ギフチョウの衰亡と保護、ミドリシジミ類の Biasystematics	農学博士
教授 梁 曉虹	中国語史	中国語、仏教と漢語史、仏経音義研究、疑偽経語言研究、禅俗語研究	文学博士
教授 松戸 武彦	比較社会学	比較社会変動	社会学修士
教授 目崎 茂和	環境学	地球(世界)の環境政策研究、サンゴ礁保護研究、日本神話の風水研究	理学博士
教授 三浦 修史	運動方法学(コーチ学)	スポーツ技術の分析研究	体育学士
教授 村松久良光	労働経済学	技能形成と労働市場	経済学博士
教授 CAVALLAR, Osvaldo	西洋史	欧州の中世期の法制史、文芸復興の政治思想の研究、写本の研究	文学修士
教授 POTTER, David M.	政治学	日本のODA	Ph.D. (Political Science)
教授 SEIGEL, Michel Thomas	神学(宣教学・社会倫理)	環境倫理、戦争と平和、社会主義	神学博士
教授 須藤 季夫	国際関係論	日本の対東南アジア外交	政治学博士
教授 宇田 光	教育心理学	高等教育における教授方法の研究・開発	教育学修士
教授 上野 宏	経済開発、国際経済、政策評価、政策形成、比較文明	開発経済学、政策工学、国際経済学	Ph.D. (Economics)
教授 山田 望	キリスト教教理史・西洋古代思想	キリスト教異端思想	博士(文学)
教授 吉川 洋子	国際関係論、東南アジア地域研究	東南アジア政治過程ならびにガバナンス、外交交渉	文学修士
准教授 浅香 幸枝	国際関係論・ラテンアメリカ地域研究	国際関係と文化	国際学修士
准教授 BAKER, David	応用言語学、英語教育	第二言語習得研究	M.A. (応用言語学)
准教授 CROKER, Robert Allan	第二言語習得研究	第二言語習得研究	Ph.D. (国際開発学)
准教授 原田 直枝	中国古典文学	漢魏晋南北朝文学研究	博士(文学)
准教授 石川 良文	都市環境政策学・地域経済学	都市環境政策の経済評価	博士(工学)
准教授 久村 恵子	組織行動論・組織心理学	経営組織におけるメンタリングの制度的活用と効果評価	博士(経営学)
准教授 MUNCADA, Felipe	Sociology, Religion, Labor Migration	Migration of Philippine Nurses	Ph.D. (Sociology)
准教授 中島 靖次	哲学	自己意識の構造	文学修士
准教授 成田 靖子	生化学	タンパク質分解酵素が関わる疾病の生化学的解明	博士(医学)
准教授 西脇 良	発達心理学	宗教的自然観、子どもの宗教性発達	博士(心理学)
准教授 野口 博史	比較政治学・東南アジア地域研究	政治変動論、ベトナム・カンボジア政治史	修士(国際関係論)
准教授 大塚 弥生	教育心理学・臨床心理学	カウンセリング・人間関係トレーニング	修士(教育学)
准教授 鹿野 緑	応用言語学	第二言語習得、バイリンガリズム	M.A. (Linguistics)
准教授 寶多 康弘	国際貿易論	国際貿易の利益に関する理論的研究	博士(経済学)
准教授 豊島 明子	行政法学	社会保障における行政の役割についての研究	修士(法学)
准教授 VOLPE, Angelina	キリスト教人間学	キリスト教人間学と日本文化	Ph.D. (Missiologia)
准教授 若井 隆司	環境経済学	環境政策手段の有効性についての研究	経済学修士
准教授 渡辺 義和	社会言語学・言語病理学	社会言語学と言語障害、異文化間コミュニケーション	Ph.D. (Speech and Hearing Science)
准教授 山口 薫	日本語教育	留学生の日本語習得研究	文学修士
准教授 山口 和代	日本語教育・異文化間教育	言語習得と文化の影響および文化変容	学術博士

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
講師 CALANTAS, Teresita	Education: English as a Second Language	Holistic Education; Curriculum Planning	M.A.Ed (English as a second Language)
講師 DEACON, Bradley	英語教育学	TESOL	M.A. (TESOL)
講師 早川 徳香	児童・思春期精神医学、精神病理学	児童・思春期精神医学、精神病理学	修士(医学)
講師 佐々木陽子	社会心理学・異文化間コミュニケーション	社会心理学から見た異文化間コミュニケーションの諸問題	学術修士
講師 甘粕 啓子	日本語学、日本語教育	日本語の文法研究	修士(文学)
講師 VELLAPLAMMURIYIL, Bose James	Teaching English to Speakers of Other Language (TESOL)	English Communication	M.A. (English Language and Literature) M.A.Education (Teaching Of English)
講師 (AI) O'CONNELL, Sean	異文化コミュニケーション学	Intercultural Communication	M.A. (Advanced Japanese Studies)
講師 (LI) 森山 真吾	応用言語学、言語人類学	外国語学習者の社会化過程	M.A. (Applied Linguistics)

数理情報学部

情報通信学科

学科長 河野 浩之	情報システム	データマイニング、データベース応用、知的ネットワーク	博士(工学)
教授 青山 幹雄	ソフトウェア工学	情報通信学、ソフトウェア工学概論	工学修士
教授 後藤 邦夫	通信ネットワーク	通信ネットワークとその性能評価	工学博士
教授 稲垣 直樹	無線通信工学	アンテナの基礎理論、移動体通信に関する研究	工学博士
教授 石崎 文雄	情報通信工学	情報通信システムの制御・性能評価に関する研究	博士(工学)
教授 真野 芳久	計算機科学	プログラム作成支援環境、ソフトウェア保護	工学博士
教授 野呂 昌満	ソフトウェア工学	ソフトウェアアーキテクチャに関する研究	工学博士
教授 奥村 康行	通信工学	情報ネットワークの構成ならびに運用技術	博士(工学)
教授 沢田 篤史	ソフトウェア工学	モデル中心ソフトウェア開発技術	博士(工学)
准教授 張 漢明	ソフトウェア工学	形式手法に基づいたソフトウェア開発支援環境	博士(工学)
准教授 蜂巣 吉成	ソフトウェア工学	ソフトウェアの開発支援	博士(工学)
講師 渥美 紀寿	ソフトウェア工学	プログラムの解析による保守・開発支援に関する研究	博士(工学)
講師 藤井 勝之	生体電磁波工学、無線通信工学、電気電子工学	人体を伝送路として利用したウェアラブルデバイスの信号伝送メカニズムに関する研究	博士(工学)
講師 金 知俊	コンピュータグラフィックス	自然物や自然現象のモデル化及び、コンピュータグラフィックスによる可視化	博士(工学)
講師 宮澤 元	情報科学	オペレーティングシステムを中心とするシステムソフトウェア	博士(理学)
講師 中道 上	ソフトウェア工学、HCI (ヒューマンコンピュータインタラクション)	ソフトウェアユーザビリティ評価、ソフトウェア開発プロセス改善	博士(工学)
講師 大月 英明	計算機科学	NP 困難最適化問題の近似不可能性	修士(理学)
講師 杉原 桂太	科学技術社会論	科学技術社会論的観点からの情報倫理分野の構築	博士(学術)
講師 横森 励士	ソフトウェア工学	保守作業や再利用支援を目的としたプログラム解析手法に関する研究	博士(工学)

情報システム数理学科

学部長 鈴木 敦夫	数理工学	施設配置問題の研究	工学博士
学科長 高見 勲	信頼性工学・制御工学・システム工学	大規模複雑システムの解析・設計とその応用に関する研究	工学博士
教授 伏見 正則	数理工学	確率数値解析、都市の OR	工学博士
教授 木村 美善	数理統計学	統計的方法のロバストネスとその応用に関する研究	理学博士
教授 松田 眞一	統計学	多重比較法の研究	博士(工学)
教授 宮元 忠敏	公理的集合論	Forcing and Large Cardinals	Ph.D. (Mathematics)
教授 尾崎 俊治	信頼性工学	システム信頼性工学	工学博士
教授 佐々木克巳	数理論理学	非古典論理とその応用	DOCTOR (Science)
教授 杉浦 洋	数値解析	数値解析	工学博士
教授 田中 豊	統計学	多変量解析の理論と応用の研究	理学博士
准教授 陳 幹	システム制御	ロバスト制御系の解析と設計	博士(工学)
准教授 大石 泰章	制御理論	ロバスト制御、数理計画法アプローチ	博士(工学)
准教授 佐々木美裕	オペレーションズ・リサーチ	ネットワーク上の配置問題に関する応用研究	博士(情報学)
准教授 高橋 洋子	住環境学	住環境学	修士(家政学)
講師 稲川 敬介	オペレーションズ・リサーチ	都市の OR	博士(経営学)
講師 小市 俊悟	離散数学、情報化学	離散最適化とその実践的応用	博士(情報理工学)
講師 富田 誠	遺伝統計学・応用統計学	遺伝統計学・応用統計学	博士(理学)

氏名	専攻分野	研究テーマ	取得学位
法科大学院			
法務研究科			
研究科長 丸山 雅夫	刑事法	刑事法の総合的研究	法学博士
専攻主任 榊原 秀訓	行政法	日本とイギリスの比較行政法研究	法学修士
教授 伊藤 司	民法	家族財産の法的取扱	法学修士
教授 今泉 邦子	企業法	受託者の信託義務	修士(法学)
教授 上口 裕	刑事訴訟法	刑事証拠法	博士(法学)
教授 加藤 良夫	医事法	医療過誤訴訟と患者の人権	法学士
教授 唐津 博	労働法	労働契約論	法学修士
教授 木下 芳宣	民事法	民事系分野の理論的教育と実務的教育の架橋について	法学士
教授 清原 泰司	民法	民法財産法の現代的諸問題	博士(法学)
教授 黒田 清彦	企業法	スペインにおける Corporate Governance	法学修士
教授 久世 表士	民事法	倒産法、民事保全・執行法の実務	法学士
教授 中谷 実	憲法	憲法訴訟	博士(法学)
教授 末道 康之	刑法	比較刑法理論の研究	博士(法学)
教授 多田 元	刑事法	少年法・子どもの人権	法学士
教授 高橋 広次	法哲学	現代自然法論の研究	法学博士
教授 山本 浩美	民事訴訟法	代替的紛争解決方法	法学修士・博士(学術)
ビジネス研究科			
研究科長 澤木 勝茂	オペレーションズ・リサーチ	不確実性の下での意思決定過程の数理的分析、ファイナンス工学における最適化モデルの研究	博士(工学) Ph.D.(経営学)
専攻主任 湯本 祐司	ビジネス エコノミクス、マーケティング論	マーケティングの経済分析	Ph.D. (Economics)
教授 願興寺皓之	労使関係・人的資源管理・経営政策	労使関係・人的資源管理・経営政策	博士(政策科学)
教授 広瀬 徹	マーケティング	広告、広報・IR、文化メセナ	文学士
教授 KHONDAKER, Rahman Mizanur	日本経営論、国際経営戦略論、経営学	異文化における日本多国籍企業の経営戦略、環境変化と日本的経営	商学博士
教授 OUM, Tea Hoon	交通経済学、輸送経済学	Public Policy Analysis on Optimal Market Shares for Air Transport and Surface Transport Modes	Ph.D. (Economics)
教授 白木 俊彦	会計学	外貨換算会計論	商学修士
教授 田畑 吉雄	ファイナンス、オペレーションズリサーチ	金融工学、オペレーションズリサーチ	工学博士
教授 吉原 英樹	経営戦略論および国際経営論	日本企業の国際経営戦略と国際経営マネジメント	経営学博士
准教授 安藤 史江	経営組織論、人的資源管理論	組織学習論、人的資源管理論	博士(経済学)
准教授 岡田 昌也	会計実務	組織再編	学士(法学)
准教授 林 秀美	会計学・国際租税論	環境会計・中国税務	修士(経営学)・修士(経済学)
准教授 竹澤 直哉	ファイナンス	ファイナンス、リアルオプション	Ph.D. (Operations Research)
准教授 山下 忠康	コーポレートファイナンス、金融システム	銀行・企業間関係	博士(経営学)
英語教育センター			
講師 (SLI) HOWREY, John	Rhetoric and Composition	Rhetoric and Composition, Curriculum and Materials Design	M.A. (TESL)
講師 (LI) BROWN, Dale	英語教育	Vocabulary, Materials Development	M.A. (TEFL/TESL)
講師 (LI) ELLIOTT, Darren Raymond	英語教育	Teacher Development, Learner Autonomy	M.A. (ELT)
講師 (LI) HERSCHLER, Brian Keith	英語教育	Curriculum Development, Vocabulary, Pronunciation, Error Correction	M.A. (TEFL/TESL)
講師 (LI) KOBAYASHI, Ken	英語教育, Education	Materials Development, Curriculum Development	修士(教育学)
講師 (LI) LO DICO, Mauro	英語教育, Literature	Curriculum Coordination, Error Correction	M.A. (Classics)
講師 (LI) MATSUI, Avril Haye	英語教育	Materials Development	M.A. (Japanese Language and Society)
講師 (LI) McINULTY, Andrew	英語教育, Education	Text and Context, Second Language Literacy	M.Ed. (TESOL)
講師 (LI) MILES, Richard	英語教育	L1 Use in the L2 Class	M.A. (TESL)
講師 (LI) MULVEY, Sarah	英語教育	Returnee Students — maintaining English level	B.A.

2008年度 留学教員

2008年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	留学先		目的
人文学部	浦上 昌則	准教授	2007.9.16～2008.9.15	国内	関西大学	青年期キャリア発達過程におけるあきらめの役割についての研究のため
	奥田 太郎	准教授	2008.4.1～2009.3.31	連合王国	オックスフォード大学	博士論文の書籍としての出版に向けての準備および情動と合理性に関する哲学的・倫理的的研究の遂行のため
外国語学部	真野 倫平	准教授	2008.10.1～2009.9.30	フランス共和国	パリ第7大学	19世紀フランスにおける歴史記述問題の研究深化のため
法学部 法務研究科	副田 隆重	教授	2007.9.14～2008.9.13	カナダ	ブリティッシュ・コロンビア大学	①貸借法制の現状と問題点の比較法的検討 ②相続、遺言法の比較研究のため
	中谷 実	教授	2007.10.1～2008.9.30	国内	早稲田大学	①我が国における司法消極主義と積極主義-日本型付随的審査制の活性化の可能性-②憲法知の構造とその展開の研究のため
	松浦 以津子	教授	2008.9.1～2009.8.31	アメリカ合衆国	ウィスコンシン大学	使用者責任の現状と問題点の比較法的検討のため
	末道 康之	教授	2008.9.27～2009.9.26	フランス共和国	リール第2大学	①日仏刑法理論の比較的研究②ヨーロッパ刑法の動向と展開に関する研究のため
総合政策学部	山田 望	教授	2007.9.15～2008.9.14	イタリア共和国	教皇庁立テラノ大学附属アウグスティニアヌム教父学研究所	ペラギウス派におけるオリゲネス主義（エヴァグリオスの修業論）の影響に関する研究のため
	藤本 潔	教授	2007.9.17～2008.9.16	オランダ王国	ユトレヒト大学	沿岸低地における完新生の環境変化と保全に関する研究のため
	浅香 幸枝	准教授	2008.9.16～2009.9.15	国内	名古屋大学	日本の多文化共生政策研究の深化-1990年「出入国管理及び難民認定法」改正施行以後の政策決定過程-のため
数理情報学部	宮澤 元	講師	2007.8.1～2008.7.31	アメリカ合衆国	University of California, Irvine	科学技術計算のための分散環境におけるソフトウェア基盤に関する研究のため
	佐々木 美裕	准教授	2008.3.1～2009.2.28	アメリカ合衆国	California State University, Fullerton	施設配置モデルの実際問題への適用に関する研究のため

2008年度 研究休暇教員

2008年5月1日現在

学部・研究科	氏名	職名	期間	研究休暇先		目的
人文学部	大森 正樹	教授	2008.9.16～2009.9.15	国内および 国外	イタリア共和国、 フランス共和国、 ベルギー王国等	①擬ディオニュシオスの「テアルキア（神性原理）」概念についての思想史的研究を通して、これまでのディオニュシオス研究をまとめる。 ②東方キリスト教霊性の精華と言われる霊的師父たちの文選集「フィロカリヤ」の翻訳を完成させる。③14世紀ヘシカズム論争における反パラマス主義者の論点の相違を明確にするため
	吉田 竹也	准教授	2008.9.16～2009.9.15	国内および 国外	バリ島（インドネシア共和国）、 沖縄奄美地方	観光人類学の抜本的な再考による新たな人類学的観光研究の基礎を確定するため
	丸山 徹	教授	2008.9.1～2009.8.31	国内および 国外	ポルトガル共和国、 ブラジル連邦共和国、 インド	①「キリシタン文献語学書」における日本語研究の内容を見直す。②これまでの研究成果をまとめ、16世紀ポルトガル語正書法書総索引を完成させるため
外国語学部	松戸 庸子	教授	2008.9.20～2009.3.19	国内および 国外	中華人民共和国	現代中国の社会問題と家族戦略の変容の研究のため
	村杉 恵子	教授	2008.9.1～2009.8.31	国内および 国外	アメリカ合衆国	①「言語獲得」を人間言語の文法体系の連続性と位置付け、統語理論研究を進め、それらを背景として言語獲得研究を捉えなおす。 ②①の研究背景としての言語現象と文法的特徴、それらに関する言語獲得の記述的理論的分析の研究結果をまとめるため
経済学部	上田 薫	教授	2008.4.1～2009.3.31	国内および 国外		政治経済学に関する理論的研究のため

2008 年度特定研究助成

2008 年度 パツへ研究奨励金 I-A-1 (特定研究助成・特別) 配分額一覧

2008 年 5 月 20 日現在 [単位 : 円]

学部/研究科	学科/専攻	氏 名	研 究 課 題	配 分 額	備 考
人 文	人類文化	吉田 竹也	バリ島と与論・沖縄の観光地に関する人類学的研究	1,000,000	
ビ ジ ネ ス	ビジネス	田畑 吉雄	証券化金融商品の光と影 — 金融工学的手法による価格形成メカニズムの解明 —	1,000,000	共同研究者: 赤壁 弘康 竹澤 直哉
I-A-1 合 計			2 件	2,000,000	

2008 年度 パツへ研究奨励金 I-A-2 (特定研究助成・一般) 配分額一覧

2008 年 5 月 20 日現在 [単位 : 円]

学 部	学 科	氏 名	研 究 課 題	配 分 額	備 考
人 文	キリスト教	三好 千春	日本における第二ヴァチカン公会議受容の特徴 —社会的・歴史的文脈に基づいて—	233,000	
		西脇 純	グレゴリオ聖歌の典礼神学的研究	300,000	
		奥山 倫明	「宗教」と「神道」—概念史と制度史—	300,000	
		渡邊 学	現代における新宗教への回心と宗教情報リテラシー	300,000	
		柳澤 田実	宗教的経験の「自然化」の可能性とそれに付随する諸問題の検討	300,000	
	人類文化	青柳 宏	日韓語における動詞形態の対照研究、および日本語の情報構造について	300,000	
		後藤 明	日本における航海カヌーを利用した文化復興のためのプログラム開発研究	300,000	
		斎藤 衛	作用域、修飾関係、空辞のデータに基づく比較統語論研究	300,000	
		鈴木 貴之	進化論的な人間研究の可能性にかんする哲学的考察	300,000	
		渡部 森哉	ペルー北部地方における、高地と海岸の相互交流の研究	300,000	
	心理人間	横山 輝雄	進化論をめぐる科学と宗教問題の比較文化的研究	300,000	
		平川 武仁	競歩選手における漸増歩行速度条件によるステップ長とステップ時間の変化動態	400,000	
		川浦 佐知子	ノーザン・シャイアのセルフ・ナラティブに見る集合的記憶と歴史	300,000	
		楠本 和彦	心理療法の統合的アプローチに関する研究	300,000	
		清田 夏代	英国ブラウン政権における地方当局 (旧地方教育当局) 改革の研究	400,000	
	日本文化	鎌田 修	日本と海外における日本語学習者と日本人との接触場面の比較分析	133,000	
		松田 京子	植民地支配と人種主義 —台湾先住民政策に即して—	300,000	
		美濃部 重克	伝承文学研究 古典と近・現代	300,000	
		六川 雅彦	聞き間違いに関する言語学的研究 —日本語を中心に—	300,000	
		安田 文吉	豊後系浄瑠璃の基礎的研究	300,000	
計			(20 件)	5,966,000	
外 国 語	英 米	DORMAN, Benjamin	Media Representations of Australian Aboriginal Spirituality and Culture	233,000	
		花木 亨	日常生活の中に溢れるコミュニケーション行為と文化的実践についての人文社会学的研究	133,000	
		村杉 恵子	音と意味をつなぐものとは : 言語獲得から探る人間の特性	300,000	
		TEE, Ve-Yin	Coleridge, Revision and Romanticism: After the Revolution, 1793 - 1818	233,000	
		山岸 敬和	1950 年代のアメリカ医師会の民間保険に対する戦略	300,000	
	スペイン ・ラテンアメリカ	CARDENAS, Abel	Students' writing and oral skills before and after curriculum reform	300,000	
		加藤 隆浩	ケチュア社会における文化の連続性 : 400 年を超えて	300,000	
		牛田 千鶴	ロサンゼルスにおけるメキシコ系移民コミュニティの歴史的形形成過程とその背景	300,000	
	フランス	安原 毅	「開発の国際収支制約論」からみた、ラテンアメリカ諸国における輸出主導型開発の意義	133,000	
		森 千香子	グローバル化に伴う都市下層の拡大と空間的隔離	300,000	
	ド イ ツ	BAYERLEIN, Oliver	Improving feedback of exercises of online classes created with Moodle	300,000	
		加藤 泰史	グローバリゼーションと普遍主義の問題	300,000	
	ア ジ ア	原 不二夫	戦後マラヤに残留して独立を目指す戦いに参加した元日本兵の全体像を探る	300,000	
		森山 幹弘	インドネシア政治史におけるスンダ人貴族官僚一族の役割に関する研究	300,000	
中村 元哉		近現代中国における言論・出版の自由 — 1930 年代 ~ 1970 年代を中心に —	300,000		
	蔡 毅	潘飛声『在山泉詩話』にみる日中漢詩の交流	300,000		
計			(16 件)	4,332,000	
経 済	経 済	—	—	—	
計			(0 件)	0	

学部/研究科	学科/専攻	氏名	研究課題	配分額	備考
経営・ビジネス	経営	南川 和充	ホスピタリティの観点からの遺跡保存・活用に関する国際比較研究	300,000	
	ビジネス	願興寺 ひろし	ワーク&ライフの好循環実現にむけた試みー自動車産業S社における実証事例研究ー	300,000	
		林 秀美	台湾における環境政策（その2）	300,000	
計			(3件)	900,000	
法・法務	法律	沢登 文治	フランス人権宣言第10条における「信教の自由」の保障の特殊性について	300,000	
	法務	丸山 雅夫	非行少年と責任ー保護原理と侵害原理の調和	300,000	
		榊原 秀訓	行政サービス提供主体の多様化とサービス受給者の権利保障に関する日英比較	300,000	
計			(3件)	900,000	
総合政策	総合政策	CAVALLAR, Osvaldo	Technology and Law: The Case of Watermills	133,000	
		池上 久子	ゴルフスイング中の手の動きからみたスイングアーク	300,000	
		梁 暁虹	石山寺本「大般若経音義」（中巻）にみられる俗字の研究	300,000	
		寛多 康弘	企業の合併行動における競争法の役割に関する理論分析	300,000	
		上野 宏	途上国の公共財政経営と公共財政システム経営	300,000	
		山田 望	ペラギウス派におけるオリゲネス主義（エヴァグリオスの修行論）からの影響に関する研究	300,000	
計			(6件)	1,633,000	
数理情報	情報通信	渥美 紀寿	Webアプリケーションのテスト自動化に関する研究	300,000	
		藤井 勝之	人体を伝送路として利用したウェアラブル機器の簡素全身モデルを用いた電界分布の解析	300,000	
		蜂巢 吉成	アスペクト指向技術を用いたCASEツール開発基盤環境の構成に関する研究	300,000	
		河野 浩之	高次元データベースにおけるマイニング技術に関する研究	300,000	
		中道 上	階層構造と時間軸によるソフトウェア開発プロジェクトの可視化	300,000	
		野呂 昌満	組込みソフトウェア開発環境における実行前検査に関する研究	300,000	
		沢田 篤史	ソフトウェアアーキテクチャ記述と設計記述に着目したモデル変換原理の研究	300,000	
		杉原 桂太	社会契約モデルをベースとした技術者倫理分野の構築	300,000	
		横森 励士	ソフトウェアの開発作業における開発作業とコンポーネントランクの変動の関連について	300,000	
	情報システム数理	伏見 正則	線形セルオートマトンの出力系列の特性分析	300,000	
		稲川 敬介	シミュレータを利用した救急体制の評価に関する応用研究	300,000	
		小市 俊悟	有向多品種流問題に整数最適解が存在するための必要十分条件の解明	233,000	
		大石 泰章	ロバスト半正定値計画問題の解法とそのロバスト制御・非線形制御への応用	300,000	
		尾崎 俊治	k手勝ち抜きゲームのモデル化に関する研究	300,000	
		佐々木 克巳	様相論理式導出構造の解明とその一般的手法の研究	300,000	
		佐々木 美裕	センサネットワークの送信スケジュール最適化問題に対する発見的解法の研究	300,000	
		田中 豊	多変量解析の新しい展開とその応用	300,000	
		富田 誠	ハプロタイプ推定結果での遺伝型と複数の量的変量との関連解析の問題	300,000	
計			(18件)	5,333,000	
I-A-2 合計			66件	19,064,000	

学生数

学部 全在籍者数

2008年5月1日現在・（ ）は女子内数

学部・学科		年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次以上	合計
人 文	キリスト教		25 (18)	22 (14)	24 (15)	18 (14)	6 (1)	95 (62)
	人類文化		121 (80)	119 (82)	105 (74)	120 (69)	19 (9)	484 (314)
	心理人間		120 (90)	111 (92)	123 (92)	110 (82)	17 (12)	481 (368)
	日本文化		138 (113)	92 (76)	128 (109)	93 (77)	24 (12)	475 (387)
	小計		404 (301)	344 (264)	380 (290)	341 (242)	66 (34)	1,535 (1,131)
外 国 語	英 米		181 (141)	218 (177)	200 (158)	203 (167)	55 (42)	857 (685)
	メキシコ		66 (51)	67 (43)	68 (53)	70 (55)	28 (16)	299 (218)
	フランス		63 (56)	49 (41)	47 (44)	59 (53)	12 (8)	230 (202)
	ドイツ		60 (50)	52 (44)	48 (39)	57 (47)	18 (16)	235 (196)
	アジア		60 (52)	42 (32)	64 (54)	63 (52)	23 (16)	252 (206)
	小計		430 (350)	428 (337)	427 (348)	452 (374)	136 (98)	1,873 (1,507)
経 済	経 済		273 (96)	260 (90)	304 (104)	268 (90)	52 (8)	1,157 (388)
経 営	経 営		276 (123)	233 (108)	304 (138)	262 (126)	39 (8)	1,114 (503)
法	法 律		293 (126)	312 (155)	292 (142)	283 (126)	58 (8)	1,238 (557)
総合政策	総合政策		352 (198)	346 (196)	380 (199)	407 (217)	76 (30)	1,561 (840)
数 理 情 報	情報通信		—	—	75 (12)	121 (26)	31 (4)	227 (42)
	数理科学		—	—	84 (29)	85 (22)	16 (4)	185 (55)
	学部所属		258 (60)	245 (39)	29 (1)	—	—	532 (100)
	小計		258 (60)	245 (39)	188 (42)	206 (48)	47 (8)	944 (197)
合 計		2,286(1,254)	2,168(1,189)	2,275(1,263)	2,219(1,223)	474 (194)	9,422 (5,123)	

※ 数理科学科は、2006年度より情報システム数理工科に名称変更。学科は2年次末に決定。

学部 秋学期入学者数のみ（上記在籍者数の内数）

2008年5月1日現在・（ ）は女子内数

学部・学科	年次	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次以上	合計
総合政策	総合政策	13 (6)	13 (6)	14 (7)	12 (7)	1 (1)	53 (27)
合 計		13 (6)	13 (6)	14 (7)	12 (7)	1 (1)	53 (27)

大学院

2008年5月1日現在・（ ）は女子内数

研究科・専攻	年次	博士前期・修士課程				博士後期課程				
		1年次	2年次	3年次以上	合計	1年次	2年次	3年次	4年次以上	合計
人 間 文 化	キリスト教思想	9 (2)	8 (3)	8 (0)	25 (5)	—	—	—	—	—
	宗教思想	—	—	—	—	2 (0)	2 (0)	3 (2)	—	7 (2)
	人類学	9 (4)	4 (2)	2 (0)	15 (6)	3 (3)	2 (1)	1 (0)	—	6 (4)
	教育(カトリック)	6 (4)	10 (9)	12 (7)	28 (20)	—	—	—	—	—
	言語科学	13 (11)	13 (8)	3 (2)	29 (21)	3 (3)	4 (3)	6 (3)	—	13 (9)
小計	37 (21)	35 (22)	25 (9)	97 (52)	8 (6)	8 (4)	10 (5)	—	26 (15)	
国際地域文化	国際地域文化	10 (7)	13 (10)	5 (1)	28 (18)	—	—	—	—	—
経 済 学	経 済 学	7 (4)	3 (1)	3 (0)	13 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
ビ ジ ネ ス	経 営 学	5 (3)	5 (3)	5 (3)	15 (9)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
総合政策	総合政策	5 (2)	7 (4)	6 (1)	18 (7)	1 (1)	3 (1)	2 (1)	—	6 (3)
数 理 情 報	数 理 情 報	33 (7)	34 (3)	1 (0)	68 (10)	2 (0)	3 (1)	2 (1)	2 (0)	9 (2)
文 学	神 学	—	—	—	—	—	—	—	1 (0)	1 (0)
	文化人類学	—	—	—	—	—	—	—	1 (0)	1 (0)
	仏 文 学	—	—	—	—	—	—	—	1 (1)	1 (1)
	小計	—	—	—	—	—	—	—	3 (1)	3 (1)
外 国 語 学	日本語教育	—	—	1 (1)	1 (1)	—	—	—	—	—
合 計		97 (44)	97 (43)	46 (15)	240 (102)	11 (7)	15 (6)	14 (7)	5 (1)	45 (21)

研究科・専攻	年次	専門職学位課程			
		1年次	2年次	3年次	4年次以上
ビ ジ ネ ス	ビ ジ ネ ス	42 (7)	31 (4)	3 (1)	—
法 務	法 務 3 年	51 (14)	31 (12)	38 (9)	10 (2)
	法 務 2 年	13 (5)	12 (3)	0 (0)	—
合 計		106 (26)	74 (19)	41 (10)	10 (2)

外国人留学生別科

2008年5月1日現在・（ ）は女子内数

正 規 生	128 (61)
-------	----------

学位記授与数／外国人留学生数

学部学位記(学士)授与数

2008年3月31日現在

種類	授与数		備考
	2007年度	累計	
文	0	12,347	
文(第二部)	—	348	1966年廃止
社会科学	—	1,050	1964年廃止
経済	265	11,737	
外国語	407	10,728	
経営	238	10,231	
法	283	6,779	
人文	363	1,725	
総合政策	351	1,669	
数理情報	192	997	
合計	2,099	57,611	

大学院学位記(修士・ビジネス修士・法務博士・博士)授与数

2008年3月31日現在

種類	授与数		備考
	2007年度	累計	
文学	0	400	
英語教育	0	72	
日本語教育	1	81	
法学	—	136	2004年廃止
キリスト教思想	3	11	
人類学	4	13	
教育ファシリテーション	6	19	
言語科学	11	40	
地域研究	13	45	
経済学	8	168	
経営学	8	310	
総合政策	7	33	
数理情報学	37	113	
合計	98	1,441	

種類	授与数		備考
	2007年度	累計	
ビジネス	56	56	
合計	56	56	

種類	授与数		備考
	2007年度	累計	
法務	43	80	
合計	43	80	

種類	授与数		備考
	2007年度	累計	
文学	0	13	
経済学	0	5	
経営学	0	24	
数理情報学	1	3	
合計	1	45	

学部別外国人留学生数

2008年5月1日現在・()は女子内数

学部	1年	2年	3年	4年	合計	内訳	
						国費	私費*1
人文	1(1)	2(0)	—	—	3(1)	—	3(1)
外国語	1(0)	—	—	1(0)	2(0)	—	2(0)
経済	—	1(0)	1(0)	—	2(0)	—	2(0)
経営	1(0)	—	1(1)	3(2)	5(3)	—	5(3)
法	—	—	—	—	—	—	—
総合政策	24(12)	24(13)	24(12)	28(15)	100(52)	—	100(52)
数理情報	—	—	1(1)	—	1(1)	—	1(1)
合計	27(13)	27(13)	27(14)	32(17)	113(57)	—	113(57)

*1 私費：「私費外国人留学生」。出入国管理及び難民認定法別表第1に定める「留学」の在留資格を有する者。

国別外国人留学生数

2008年5月1日現在・()は女子内数

国籍	学部	大学院			外国人留学生別科	合計
		博士前期修士課程	博士後期課程	専門職学位課程		
オーストラリア	—	—	—	—	1(1)	1(1)
ブラジル	—	1(0)	—	—	1(0)	2(0)
カナダ	—	1(1)	—	—	2(0)	3(1)
中国	56(22)	16(9)	3(1)	9(2)	2(0)	86(34)
コロンゴ	—	—	—	—	2(0)	2(0)
フィンランド	—	—	—	—	1(0)	1(0)
フランス	1(0)	—	—	—	4(2)	5(2)
ドイツ	—	—	—	—	1(0)	1(0)
インド	1(1)	—	—	—	—	1(1)
インドネシア	—	2(1)	—	—	4(1)	6(2)
イタリア	—	—	—	—	1(1)	1(1)
韓国	16(10)	—	1(1)	1(1)	2(0)	20(12)
ラトビア	—	—	—	—	1(0)	1(0)
マレーシア	1(1)	—	2(1)	—	—	3(2)
メキシコ	—	1(0)	—	—	—	1(0)
ミャンマー	5(5)	—	—	—	1(1)	6(6)
オランダ	—	—	—	—	4(0)	4(0)
フィリピン	1(0)	—	—	—	2(1)	3(1)
ポーランド	—	—	—	—	2(0)	2(0)
ポルトガル	—	—	1(0)	—	—	1(0)
ロシア	—	—	—	—	1(0)	1(0)
セルビア	—	—	—	—	1(1)	1(1)
スリランカ	—	—	—	—	1(1)	1(1)
スイス	—	1(0)	—	—	—	1(0)
台湾	12(6)	1(1)	1(1)	—	5(4)	19(12)
タイ	16(10)	—	1(1)	—	4(4)	21(15)
連合王国	—	—	—	—	3(1)	3(1)
アメリカ合衆国	2(0)	1(0)	—	—	78(41)	81(41)
ベトナム	2(2)	1(1)	—	—	2(0)	5(3)
日本*1	—	—	—	—	2(2)	2(2)
合計	113(57)	25(13)	9(5)	10(3)	128(61)	285(139)

*1 アメリカ合衆国との二重国籍

研究科別外国人留学生数

2008年5月1日現在・()は女子内数

研究科	博士前期修士課程		小計	博士後期課程			小計	専門職学位課程			合計	内訳		
	1年	2年		1年	2年	3年		1年	2年	3年		国費	私費*1	
文学	—	—	—	—	—	1(0)	1(0)	—	—	—	1(0)	—	1(0)	
人間文化	3(0)	4(2)	7(2)	—	—	1(1)	1(1)	—	—	—	8(3)	1(0)	7(3)	
国際地域文化	1(0)	3(2)	4(2)	—	—	—	—	—	—	—	4(2)	—	4(2)	
経済学	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ビジネス(経営)	3(3)	4(2)	7(5)	—	1(0)	—	1(0)	—	—	—	8(5)	1(0)	7(5)	
総合政策	3(1)	3(2)	6(3)	1(1)	2(1)	1(1)	4(3)	—	—	—	10(6)	—	10(6)	
数理情報	1(1)	—	1(1)	—	1(1)	1(0)	2(1)	—	—	—	3(2)	—	3(2)	
ビジネス(ビジネス)	—	—	—	—	—	—	7(2)	3(1)	—	10(3)	10(3)	—	10(3)	
法務	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計	11(5)	14(8)	25(13)	1(1)	4(2)	4(2)	9(5)	7(2)	3(1)	—	10(3)	44(21)	2(0)	42(21)

*1 私費：「私費外国人留学生」。出入国管理及び難民認定法別表第1に定める「留学」の在留資格を有する者。

奨学金

奨 学 金

2007年度実績

学内奨学金		
南山大学入学時奨学金	(貸与) 入学一時金 (4名) 一般 (授業料相当額)・春学期 (114名) 秋学期 (111名)	1,215,000円 84,925,000円
南山大学随時奨学金	(貸与: 授業料相当額) 春学期 (1名)・秋学期 (1名)	359,000円 718,000円
南山大学友の会奨学金 海外留学奨学金	(給付) (10名)	3,000,000円
南山大学友の会奨学金 外国人留学生奨学金	(給付: 学部・大学院留学生) (9名)	1,650,000円
南山大学派遣留学生奨学金	(給付) (89名) (貸与) (22名)	17,500,000円 15,000,000円
南山大学ヒルシュマイヤー国際交流奨励金	(給付: 派遣留学生) (10名) (給付: 学部・大学院留学生) (21名) (給付: 外国人留学生別科生) (10名)	3,000,000円 5,025,000円 1,650,000円
トヨタ・南山/東南アジア留学生奨学金	(給付: 外国人留学生別科生) (8名)	5,080,000円
イブハツエ・南山留学奨学金	(給付: 大学院留学生) (1名)	1,539,500円
南山大学高島奨学金	(給付: 外国人留学生別科生) (1名)	360,000円
南山大学総合政策学部後援会留学生奨学金	(給付: 学部・大学院*留学生) (113名) *大学院留学生は飛び級入学者1名	79,039,500円
南山大学総合政策学部小島外国人留学生奨学金	(給付: 学部留学生) (9名)	7,391,000円
南山大学総合政策学部南通市外国人留学生奨学金	(給付: 学部留学生) (3名)	2,266,500円
南山大学総合政策学部留学生 (杉山雄彦) 奨励金	(給付: 学部留学生) (1名)	300,000円
三機工業株式会社奨学金	(給付: 総合政策研究科留学生) (2名)	720,000円
南山大学大学院社会人入学者奨学金	(給付: 3年目の履修年度の授業料及び施設設備費相当額) (2名)	1,358,000円
南山大学大学院 (学内短期大学卒業生) 入学者奨学金	(給付: 入学年度の入学金の50%相当額) (2名)	300,000円
南山大学大学院法務研究科奨学金	第1種 (給付) 50万×22名 第2種 (給付) 30万×25名	11,000,000円 7,500,000円
南山大学大学院法務研究科奨学金	(貸与)	実績なし
博士論文作成奨励金	(給付: 博士後期課程生)	実績なし
南山大学同窓会奨学金	(給付) (35万円×14名)	4,900,000円
南山大学給付奨学金	第1種給付奨学金 (給付) 35万×28名 第2種給付奨学金 (給付) 17万×112名	9,800,000円 19,040,000円
南山大学友の会給付奨学金	(給付) (12万×56名)	6,720,000円
南山大学奨励奨学金	(給付: 学業優秀者) (25名) (給付: 学術・文化・スポーツ個人) (2名) (給付: 学術・文化・スポーツ団体) (2団体)	5,000,000円 600,000円 1,000,000円
南山大学50周年記念給付奨学金	(給付) (7名)	1,750,000円

日本学生支援機構奨学金

第一種

(貸与: 1年次採用者) (140名)

(貸与: 2年次以上採用者) (33名)

第二種

(貸与: 1年次採用者) (141名)

(貸与: 2年次以上採用者) (46名)

併用 1年次採用者: 11名

2年次以上採用者: 1名

2008 年度入学試験データ

入学試験〈1年次入学〉

(注) 9月入学は含まず

学部	学科・方式	志 願 者 数 内 訳										受 験 者 数 内 訳																
		推薦入学審査 (指定校推薦)	学園内高等学校推薦入学審査	カトリック系高等学校等 推薦入学審査	外国高等学校卒業業者等 入学試験	外国人留学生入学審査	別科推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査 (指定在外教育施設)	帰国生徒AO方式入学審査	外国人留学生推薦入学審査 (指定教育機関・4月入学)	外国人留学生 AO方式入学審査	社会人	AO入学審査	一般入学試験				合計	推薦入学審査 (指定校推薦)	学園内高等学校推薦入学審査	カトリック系高等学校等 推薦入学審査	外国高等学校卒業業者等 入学試験	外国人留学生入学審査	別科推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査 (指定在外教育施設)	
															一般入試	センター併用マルチ入試 (センター50)	センター利用入試 (センター100前期)	センター利用入試 (センター100後期)										推薦入学審査 (指定校推薦)
人文	キリスト教	6 (4)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)					0 (0)		73 (46)	46 (38)	57 (37)	- (-)	185 (125)	6 (4)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	人類文化	6 (5)	7 (7)	5 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)							845 (577)	389 (280)	179 (121)	45 (29)	1,477 (1,023)	6 (5)	7 (7)	5 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	心理人間	- (-)	11 (9)	12 (10)	1 (1)	1 (1)	0 (0)							38 (29)	798 (569)	375 (290)	171 (124)	31 (24)	1,438 (1,057)	- (-)	11 (9)	12 (10)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)		
	日本文化	9 (6)	8 (5)	10 (9)	3 (3)	1 (1)	0 (0)								716 (542)	315 (254)	139 (110)	33 (25)	1,234 (955)	9 (6)	8 (5)	10 (9)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)		
	学部計	21 (15)	27 (21)	29 (22)	5 (5)	2 (2)	0 (0)						0 (0)	38 (29)	2,432 (1,734)	1,125 (862)	546 (392)	109 (78)	4,334 (3,160)	21 (15)	27 (21)	29 (22)	5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)		
外国語	英米	5 (5)	14 (13)	33 (32)	15 (15)	2 (2)	0 (0)	6 (6)						1,028 (709)	518 (369)	295 (197)	22 (11)	1,938 (1,353)	5 (5)	14 (13)	33 (32)	13 (8)	2 (2)	0 (0)	6 (6)			
	スペイン・ラテンアメリカ	1 (1)	1 (1)	13 (12)	2 (1)	0 (0)	0 (0)							359 (278)	190 (151)	131 (91)	12 (9)	709 (544)	1 (1)	1 (1)	13 (12)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	フランス	3 (3)	1 (1)	6 (6)	1 (1)	1 (0)	0 (0)							355 (307)	186 (162)	93 (75)	10 (9)	656 (564)	3 (3)	1 (1)	6 (6)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	ドイツ	8 (8)	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	0 (0)							206 (158)	146 (118)	110 (79)	30 (23)	506 (392)	8 (8)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	アジア	1 (1)	3 (3)	2 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)					240 (196)	127 (104)	79 (64)	24 (20)	480 (393)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)		
	学部計	18 (18)	22 (21)	55 (53)	21 (13)	3 (2)	0 (0)	9 (9)	0 (0)					2,188 (1,648)	1,167 (904)	708 (506)	98 (72)	4,289 (3,246)	18 (18)	22 (21)	55 (53)	17 (10)	3 (2)	0 (0)	9 (9)	0 (0)		
経済	経済A													1,795 (543)														
	経済B													495 (144)														
	学部計	35 (16)	5 (3)	11 (4)	2 (0)	1 (1)	0 (0)						0 (0)	2,290 (687)	477 (204)	361 (139)	45 (24)	3,227 (1,078)	35 (16)	5 (3)	11 (4)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)			
経営	経営A													1,157 (455)														
	経営B													576 (243)														
	学部計	29 (25)	11 (4)	14 (8)	3 (2)	4 (1)	0 (0)							1,733 (698)	516 (256)	234 (92)	45 (23)	2,589 (1,109)	29 (25)	11 (4)	14 (8)	2 (2)	4 (1)	0 (0)	0 (0)			
法	法律	49 (37)	14 (9)	9 (5)	2 (0)	1 (0)	0 (0)							1,395 (484)	486 (220)	357 (148)	30 (17)	2,343 (920)	49 (37)	14 (9)	9 (5)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
総合政策	総合政策A													1,884 (906)														
	総合政策B													921 (409)														
	学部計	54 (36)	26 (21)	22 (13)	7 (2)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	3 (0)	0 (0)	12 (7)	0 (0)		2,805 (1,315)	553 (315)	563 (284)	91 (51)	4,140 (2,046)	54 (36)	26 (21)	22 (13)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	3 (0)		
数理情報	数理情報A													735 (118)														
	数理情報B													470 (94)														
	学部計	85 (14)	10 (6)	0 (0)	3 (0)	2 (1)	0 (0)							1,205 (212)	164 (27)	445 (103)	23 (5)	1,917 (368)	65 (14)	10 (6)	0 (0)	3 (0)	2 (1)	0 (0)	0 (0)			
合計	271 (161)	115 (85)	140 (105)	43 (22)	13 (7)	0 (0)	13 (11)	3 (0)	0 (0)	12 (7)	0 (0)	0 (0)	38 (29)	14,048 (6,778)	4,488 (2,788)	3,214 (1,664)	441 (270)	22,839 (11,927)	271 (161)	115 (85)	140 (105)	35 (18)	12 (7)	0 (0)	13 (11)	3 (0)		

															合格者数内訳														
帰国生徒AO方式入学審査	外国人留学生推薦入学審査 (指定教育機関・4月入学)	外国人留学生推薦入学審査	外国人留学生AO方式入学審査	社会人	AO入学審査	一般入学試験				合計	推薦入学審査 (指定校推薦)	学園内高等学校推薦入学審査	力アップ系高等学校 推薦入学審査	外国高等学校卒業生等 入学試験	外国人留学生入学審査	別科推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査	帰国生徒推薦入学審査 (指定在外教育施設)	帰国生徒AO方式入学審査	外国人留学生推薦入学審査 (指定教育機関・4月入学)	外国人留学生AO方式入学審査	社会人	AO入学審査	一般入学試験				合計	
						一般入試	センター併用マルチ入試 (センター50)	センター利用入試 (センター100前期)	センター利用入試 (センター100後期)															センター利用入試	一般入試	センター併用マルチ入試 (センター50)	センター利用入試 (センター100前期)		センター利用入試 (センター100後期)
0				0		71	46	57	-	183	6	1	2	0	0	0						0		26	27	32	-	94	
						828	389	179	45	1,460	6	7	5	1	0	0							279	173	103	19	593		
		38				781	375	171	31	1,421	-	11	11	0	1	0						9	250	117	51	14	464		
						700	315	139	33	1,218	9	8	10	3	0	0							252	153	59	12	506		
0		38		0	38	2,380	1,125	546	109	4,282	21	27	28	4	1	0						0	9	807	470	245	45	1,657	
						999	518	295	22	1,907	5	14	25	8	1	0	6						241	143	85	8	536		
						357	190	131	12	707	1	1	13	2	0	0							113	81	71	4	286		
						350	186	93	10	651	3	1	6	0	1	0							118	71	60	6	266		
						197	146	110	30	495	8	3	1	0	0	0							82	74	83	13	264		
						233	127	79	24	473	1	3	2	1	0	0	3	0					88	64	63	11	236		
						2,136	1,167	708	98	4,233	18	22	47	11	2	0	9	0					642	433	362	42	1,588		
						1,766																	598						
						484																	212						
				0	0	2,250	476	361	45	3,184	35	5	10	0	0	0						0	810	161	171	24	1,216		
						1,135																	382						
						562																	195						
						1,697	516	234	45	2,552	29	11	10	0	1	0							577	154	104	23	909		
						1,347	486	357	30	2,294	49	14	6	1	0	0							465	217	150	13	915		
						1,835																	459						
						899																	250						
0	12	0		0	38	2,734	553	563	91	4,068	54	26	22	4	0	4	3	0	12	0		709	242	253	24	1,353			
						718																	393						
						454																	249						
						1,172	164	444	23	1,883	65	10	0	3	1	0							642	99	285	16	1,121		
0	12	0	0	0	38	13,716	4,487	3,213	441	22,496	271	115	123	23	5	13	3	0	12	0	0	9	4,652	1,776	1,570	187	8,759		

()内は女子内数

大学院入学試験〈博士前期(修士)課程〉

[] 内は定員 () 内は女子内数

研究科名	専攻名	種別名	志願者数	受験者数	合格者数	
人間文化 [38]	キリスト教思想 [8]	一般	3 (3)	2 (2)	2 (2)	
		社会人	4 (1)	4 (1)	4 (1)	
		推薦	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		国内在住外国人	4 (0)	4 (0)	4 (0)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計			11 (4)	10 (3)	10 (3)
	人類学 [8]	一般	8 (4)	8 (4)	8 (4)	
		社会人	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
		推薦	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	小計			10 (5)	10 (5)	10 (5)
	教育ファシリテーション [10]	一般	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		社会人	9 (5)	9 (5)	6 (4)	
		推薦	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計			9 (5)	9 (5)	6 (4)
	言語科学 [12]	一般	8 (7)	8 (7)	4 (4)	
		社会人	5 (2)	5 (2)	3 (2)	
		推薦	5 (5)	5 (5)	5 (5)	
		国内在住外国人	5 (3)	5 (3)	1 (0)	
		国外在住者	5 (4)	5 (4)	1 (1)	
	小計			28 (21)	28 (21)	14 (12)
計			58 (35)	57 (34)	40 (24)	
国際地域文化 [20]	国際地域文化	一般	16 (11)	14 (9)	9 (6)	
		社会人	5 (2)	4 (2)	3 (1)	
		推薦	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計			23 (15)	20 (13)	14 (9)	
経済学 [15]	経済学	一般	4 (2)	4 (2)	3 (1)	
		社会人 [課程専修]	2 (1)	2 (1)	2 (1)	
		[社会人1年]	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		[長期在学]	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		小計	2 (1)	2 (1)	2 (1)	
		他大学オープン推薦	3 (2)	3 (2)	3 (2)	
		推薦	2 (0)	1 (0)	1 (0)	
計			11 (5)	10 (5)	9 (4)	
ビジネス [10]	経営学	一般	5 (2)	4 (1)	3 (1)	
		社会人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		推薦	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
		飛び級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		国外在住外国人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計			7 (4)	6 (3)	5 (3)	
総合政策 [30]	総合政策	一般	1 (0)	0 (0)	0 (0)	
		社会人	4 (2)	4 (2)	3 (1)	
		推薦	3 (2)	3 (2)	3 (2)	
		飛び級	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計			8 (4)	7 (4)	6 (3)	
数理情報 [80]	数理情報	一般	12 (3)	11 (3)	11 (3)	
		社会人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		推薦	25 (5)	24 (5)	24 (5)	
計			37 (8)	35 (8)	35 (8)	
合計			144 (71)	135 (67)	109 (51)	

大学院入学試験〈博士後期課程〉

[] 内は定員 () 内は女子内数

研究科名	専攻名	種別名	志願者数	受験者数	合格者数	
人間文化 [10]	宗教思想 [3]	一般	1 (0)	1 (0)	0 (0)	
		社会人	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
		国内在住外国人	1 (0)	1 (0)	1 (0)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計			3 (0)	3 (0)	2 (0)
	人類学 [3]	一般	5 (3)	5 (3)	3 (2)	
		社会人	2 (2)	2 (2)	2 (2)	
	小計			7 (5)	7 (5)	5 (4)
	言語科学 [4]	一般	3 (2)	2 (2)	2 (2)	
		社会人	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
		国内在住外国人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計			4 (3)	3 (3)	3 (3)
計			14 (8)	13 (8)	10 (7)	
経済学 [5]	経済学	一般	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
ビジネス [5]	経営学	一般	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		国外在住外国人	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計			0 (0)	0 (0)	0 (0)	
総合政策 [5]	総合政策	一般	2 (1)	2 (1)	1 (1)	
		社会人	2 (0)	2 (0)	1 (0)	
		国外在住者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計			4 (1)	4 (1)	2 (1)	
数理情報 [10]	数理情報	一般	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		社会人	2 (0)	2 (0)	2 (0)	
計			2 (0)	2 (0)	2 (0)	
合計			20 (9)	19 (9)	14 (8)	

大学院入学試験〈専門職学位課程〉

[] 内は定員 () 内は女子内数

研究科名	専攻名	種別名	志願者数	受験者数	合格者数
法務 [50]	法務		248 (84)	197 (63)	119 (40)
ビジネス [50]	ビジネス	一般	16 (3)	16 (3)	14 (3)
		社会人	30 (5)	29 (5)	28 (5)
		推薦	3 (2)	2 (1)	2 (1)
		国外在住者	1 (1)	1 (1)	1 (1)
計			50 (11)	48 (10)	45 (10)
合計			298 (95)	245 (73)	164 (50)

法務研究科 志願者数：標準修業コース 180 (69)、法学既修者コース 68 (15)
合格者数：法学既修者コース 25 (8) 名を含む

外国人留学生別科（正規生）

	志願者数	合格者数
2007 年秋学期	181	155
2008 年春学期	53	40

キャリアサポートプログラム 2007年度就職データ

キャリアサポートプログラム

学生に将来の夢や目標を持たせ、大学で学ぶことの動機付けをし、学生の「職業的将来の準備」として、①学問の方法を身につけること、②自立を促すこと、③職業理解を促すことを目的とし、社会へスムーズに移行させるための支援として、2005年度よりキャリアサポートプログラムを開始し、2007年度は以下の企画を実施しました。

〈新入生対象〉キャリアサポートガイダンス

学部別学び方講座

〈低学年対象〉進路ガイダンス

職務適性テスト

ブラッシュアップセミナー：ビジネスマナー1（接遇マナー）

ブラッシュアップセミナー：ビジネスマナー2（電話応対マナー）

〈全学年対象〉『先輩と熱く語ろう！』（講師：社会の第一線で活躍する卒業生19名）

『夢発見！講演会』（講師：江川達也氏 [漫画家]）

『自分発見！講演会』（講師：秋山 仁氏 [数学者]）

働く現場見学ツアー（日立システムアンドサービス㈱、㈱豊田自動織機、名古屋テレビ放送㈱、ANA 中部空港㈱、

㈱中日新聞社、㈱ジェイエア）

いずれの企画も参加者の満足度は非常に高く、2008年度も継続して実施する予定です。

インターンシップ

インターンシップとは、「大学教育の一環として、学生が在学中に一定期間、企業等で自分の専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行う教育プログラム」です。経済社会や産業構造の急速な変化に対応するとともに、職業観、就労意識の高い人材の育成を目指して、1997年中部通産局(当時)の呼びかけにより、東海地域の大学・企業・行政が参加してインターンシップのモデルプロジェクトが開始され、本学も5名の学生を派遣しました。1999年には「東海地域インターンシップ推進協議会」が創設され、インターンシップの普及・推進のための努力がなされています。

本学においてもインターンシップの意義や重要性を認め、当初から積極的に取り組み、2003年度からは正規の授業科目として「インターンシップ研修」（共通教育科目、選択、通年2単位）を開講しています。授業内容は、インターンシップの意義や職業意識について学ぶ導入研修からはじまり、社会人としての基礎的マナーの修得やワード、エクセル、パワーポイントなどのパソコンスキルの向上をめざす事前研修、夏期休暇中の原則2週間以上にわたる受入機関での実地研修、その就業体験のまとめとしてパワーポイントを使用して発表する就業体験報告会等からなっています。参加学生の数は、2007年度には228名の学生が102の企業や事業体、官庁などで研修を行いました。

なお、2006年度より非単位認定型の自己啓発型インターンシップのサポートを開始し、2007年度は24名の学生が実地研修を行いました。

2007年度インターンシップ研修先

- 愛知県 ●豊橋市 ●名古屋生涯学習推進センター ●㈱豊田自動織機 ●愛知トヨタ自動車㈱ ●ネットトヨタ東名古屋㈱ ●小島プレス工業㈱
- 名古屋テレビ放送㈱ ●読売新聞中部支社 ●岡谷鋼機㈱ ●㈱名鉄百貨店 ●㈱りそな銀行 ●NTT西日本・東海㈱ ●愛知厚生年金会館
- ㈱ナゴヤキャスル ●㈱名古屋観光ホテル ●㈱ユーフィット ●廣告社㈱ ●㈱市場調査社 ●日本航空インターナショナル 他多数

(2007年度実績)

企業別内定状況

2008年5月20日現在

業種	企業名	男	女	計
建設・不動産	赤塚植物園グループ	1		1
	竹中工務店	1		1
	名工建設		1	1
	矢作建設工業	1		1
	前田建設工業	1		1
	戸田建設	1		1
	東建コーポレーション		2	2
	アマノ	1		1
	東海建設	1		1
	トーエネック	1		1
	日本電話施設		1	1
	朝日工業社	1		1
	ダイダン	1		1
	中部プラントサービス	2		2
	新生テクノス		1	1
	日本空調サービス	1		1
	積水ハウス	1	2	3
	大和ハウス工業	2		2
	旭化成ホームズ	5	2	7
	住友林業ホームサービス	1		1

業種	企業名	男	女	計
	サンヨーハウジング名古屋	1		1
	セキスイハイム中部	2		2
	エサキホーム	1	1	2
	タマホーム		1	1
	三洋ホームズ	1		1
	ライフアライブ	1		1
	ジェイエイ津安芸	1		1
	オンテックス		1	1
	YKK AP	1		1
	双日建材		1	1
	レオパレス21	1	3	4
	住友不動産販売		2	2
	大東建託	1		1
	シービー・リチャードエリス	1		1
	ユニホー		1	1
	トヨタすまいるライフ	1		1
	三菱UFJ不動産販売		1	1
	電通ファシリティマネジメント	1		1
	スズキビジネス	1		1
	スターツコーポレーション	1		1

業種	企業名	男	女	計
各種製造	リアルインベストメント・アドバイザーズ		1	1
	カネハツ食品		1	1
	フジパンググループ本社	1		1
	丸越	1		1
	サッポロビール	1		1
	アサヒビール	1		1
	月桂冠	1		1
	明治製菓		1	1
	丸信製粉	1		1
	プリムイソベン		1	1
	えびせんべいの里		1	1
	コカ・コーラセントラルジャパン	1		1
	ジュニア	1		1
	ヒロタ		2	2
	レナウン	1		1
	オンワード樫山		1	1
	イギン		2	2
	ワールド	1		1
	ジュンアシダ		1	1
	ペイクルーズ		2	2

業種	企業名	男	女	計
	アングローバル		1	1
	愛知		1	1
	ニチハ	1		1
	ニトリ		1	1
	トーモク	1		1
	小林クリエイト		1	1
	光洋		1	1
	笹徳印刷	1		1
	竹田印刷	1		1
	大日本印刷	3	1	4
	凸版印刷	5	3	8
	中日本印刷	1		1
	西川コミュニケーションズ	1		1
	東洋印刷工業	1	1	2
	図書印刷	1		1
	大阪シーリング印刷		1	1
	フジカ	1		1
	太成二葉産業		1	1
	イノアックコーポレーション	1		1
	岐阜プラスチック工業	1		1
	豊田合成	1		1
	日本メナード化粧品	2	2	
	三甲	1		1
	東海ゴム工業	5		5
	竹本油脂		1	1
	関西ペイント	1		1
	川上産業		1	1
	カネボウ化粧品		1	1
	コーセー化粧品販売		1	1
	三和化学研究所	1		1
	ツムラ	1	1	2
	マルホ	1		1
	大洋薬品工業	1		1
	興和創薬	1		1
	I N A X	3	7	10
	日本特殊陶業	2	7	9
	ノリタケカンパニーリミテド		1	1
	美濃窯業		1	1
	日本ガイシ	1	7	8
	アーレスティ	1		1
	愛知製鋼		1	1
	大同特殊鋼		1	1
	パロマ	1		1
	Y K K	1		1
	オリバー		1	1
	リンナイ	2	1	3
	大洋技研工業		1	1
	日本トムソン	1		1
	マルヤス工業	1		1
	ヨシタケ		1	1
	オーエスジー		1	1
	中央可鍛工業		1	1
	青山製作所	1		1
	幡豆工業	1		1
	サカイ製作所	1		1
	ソミック石川		1	1
	メイドー		1	1
	イハラ鋼業		1	1
	森松工業	1		1
	センサスヤマモト		1	1

業種	企業名	男	女	計
	協豊製作所	1		1
	豊田自動織機	3	2	5
	アサダ	2		2
	富士ゼロックス	1	1	2
	富士機械製造	3		3
	豊和工業	1		1
	新東工業		1	1
	住友重機械工業	1		1
	K Y B		1	1
	SMC	1		1
	ダイキン工業		1	1
	ヤマザキマザック	4		4
	村田機械	1	1	2
	ダイフク	1		1
	ブラザー工業	2	1	3
	オークマ	1		1
	サンドビック		1	1
	三菱重工業	5	2	7
	川崎重工業	1		1
	朝日インテック		1	1
	内藤商会	1		1
	東レエンジニアリング	1		1
	森精機製作所	2	2	4
	I H I	1		1
	ユニバーサル造船	1		1
	中村科学工業	1		1
	新ダイワ工業	1		1
	スタンレー電気	1	1	2
	住友電装	1		1
	日本電気		1	1
	日東工業		1	1
	マスプロ電工	1		1
	三菱電機		2	2
	中央製作所	1		1
	三洋電機		1	1
	シャープ		1	1
	マキタ	3	3	
	日本アイ・ビー・エム	7	7	
	京セラ	1	1	2
	日立製作所	1	1	2
	S U N X	1		1
	富士通テン		1	1
	岩崎通信機	1		1
	村田製作所		1	1
	アイホン		2	2
	ローランドディー・ジー	1		1
	ダイコク電機	1		1
	住友電気工業	3		3
	福井村田製作所		1	1
	沖電気工業		1	1
	日本A Eパワーシステムズ	1		1
	ジェイ・ティ	1		1
	京三製作所	1		1
	宝永電機		1	1
	イー・アクセス	1		1
	湊ハマ	1		1
	アイシン・エイ・ダブリュ	8	8	
	愛三工業	1	1	2
	三五	1		1
	アイシン高丘	2		2

業種	企業名	男	女	計
	太平洋工業	1		1
	トヨタ自動車		25	25
	トヨタ車体	1		1
	東海理化電機製作所	2	1	3
	デンソー		12	12
	林テレンプ	3	3	6
	オティックス	1		1
	アイシン精機	4	5	9
	大豊工業	1		1
	シロキ工業		1	1
	豊田鉄工	2	1	3
	堀江金属工業	1		1
	フタバ産業		2	2
	小松製作所		1	1
	日立建機	1		1
	アイシン・エーアイ	2		2
	サカエ理工研工業		1	1
	リケン		1	1
	トヨタ紡織	4	4	8
	富士重工業	1	1	2
	レシップ		1	1
	豊橋造船	1		1
	ユニバンス		1	1
	ジェイテクト	1		1
	サクラ工業		1	1
	トヨタ車体精工	1		1
	T B エンジニアリング	1		1
	愛知時計電機	1		1
	リコーエレメックス	1		1
	日本電産	1		1
	T I B C		1	1
	ペンタックス		1	1
	河合楽器製作所		1	1
	メニコン		1	1
	ヤマハ	1		1
	ニチアス	1		1
	トッパン・フォームズ		1	1
	東リ		1	1
	日本たばこ産業	4	1	5
	NOK	1		1
	日東電工	1		1
	ファースト		1	1
	足立ライト工業所	1		1
	S R I スポーツ		1	1
	コンビ		1	1
	竜製作所		1	1
マスコミ	中日新聞社	2		2
	日本経済新聞社	1		1
	時事通信社		1	1
	北海道新聞社		1	1
	中国新聞社	1		1
	文溪堂		1	1
	プロトコーポレーション	1		1
	リクルートHRマーケティング東海	1		1
	ゼンリン		1	1
	名古屋流行発信		1	1
	人財企画		1	1
	日本文化社		1	1
	名古屋テレビ放送		1	1
	中部日本放送	1		1

業種	企業名	男	女	計
	中京テレビ映像企画	1		1
	シー・ティー・ワイ		1	1
	中部ケーブルネットワーク		1	1
	ブロードメディア		1	1
	日経ラジオ社	1		1
	日本経済広告社	1		1
	アドプランナー	2	1	3
	クイック		1	1
	アドバ	1	3	4
	名古屋テレビ映像		1	1
	リクルーティング・デザイン		1	1
	中日アドレップ		2	2
	有人社	1		1
	ジオコス	1		1
	エーディ		1	1
	ティーエーシー	1		1
	アドキットインフォケーション	1		1
	リクルート	3	9	12
	毎日コミュニケーションズ	1	2	3
	エン・ジャパン	1	1	2
	ジェイ・ブロード	1	1	2
	電通テック		1	1
	未来企画		1	1
	ベストプロジェクト		1	1
	アド・ダイセン	1		1
	ミネルバ	1		1
商社・流通	伊藤忠食品		1	1
	マルイチ産商		1	1
	トーカン		1	1
	ピュア	1		1
	すぎた		1	1
	ドトールコーヒー		1	1
	高山		1	1
	瀧定名古屋	3	4	7
	豊島	1	3	4
	モリリン		2	2
	やまと	1		1
	リオ横山	1		1
	リオチェーン		2	2
	AOKIホールディングス	1		1
	八木兵		1	1
	レリアン		1	1
	トゥモローランド	1	1	2
	丸久		1	1
	サンエー・インターナショナル	1		1
	リンクインターナショナル	1		1
	パルグループ	1		1
	アパハウスインターナショナル	1		1
	ディーゼルジャパン		1	1
	万兵	1	1	2
	NI 帝人商事	2	1	3
	オリゾンティ		1	1
	スズケン		1	1
	中北薬品		2	2
	クラヤ三星堂	1	1	2
	中部薬品		1	1
	スギ薬局	1	1	2
	アライドハーツ・ホールディングス	1		1
	一光		1	1
	ガステックサービス		1	1

業種	企業名	男	女	計
	宇佐美鉱油		1	1
	槌屋		1	1
	資生堂販売		1	1
	花王カスタマーマーケティング	1		1
	ネイチャーズウェイ		1	1
	丸大		1	1
	かねまつ	1		1
	LVJグループ (ルイ・ヴィトン ジャパン)	1		1
	フィットハウス		1	1
	藤栄		1	1
	井澤金属	1		1
	カノークス		1	1
	八木鋼材		1	1
	メタルワン		1	1
	進和	1		1
	中央工機	1	3	4
	ブラザー販売	2	1	3
	三菱商事テクノス		1	1
	東陽	1		1
	マクス・シントー		1	1
	冷研		1	1
	ナデックス	2		2
	菱電商事		1	1
	カナデン	1		1
	萩原電気	3		3
	エイデン		1	1
	エプソン販売	1		1
	広中電機		1	1
	ダイワボウ情報システム	1		1
	ヤマダ電機		1	1
	岡本無線電機		1	1
	日立コンシューマ・マーケティング	1	1	2
	豊通エレクトロニクス		1	1
	三菱電機住環境システムズ	2		2
	明治電機工業		1	1
	メガネの和光		3	3
	キクチメガネ		1	1
	愛眼		2	2
	メガネトップ		1	1
	名古屋眼鏡		1	1
	サンゲツ		4	4
	デュボア販売		1	1
	光文堂	1		1
	東芝テック	1		1
	三重リコー		1	1
	内田洋行	1	1	2
	富士ゼロックス岐阜	1	1	2
	篠田商会		1	1
	加藤憲ホールディングス	2		2
	富士ゼロックス愛知	1		1
	富士ゼロックス長野	1		1
	北恵	1		1
	愛知トヨタ自動車	5		5
	名古屋トヨペット		1	1
	トヨタカローラ愛豊	1		1
	ネットヨタ名古屋	1		1
	愛知日産自動車	1		1
	名古屋スバル自動車	2	1	3
	ホンダカーズ岐阜		1	1
	あさひ	1		1

業種	企業名	男	女	計
	スズキ自販三重	1		1
	ネットヨタ東海		1	1
	岐阜スズキ販売		1	1
	ディレクション		1	1
	どみにこ	1		1
	三洋堂書店		2	2
	中央出版	1		1
	アイケイ		1	1
	アールビバン		1	1
	トヨタ部品愛知共販	1		1
	タクティ	2		2
	東海キヨスク		1	1
	USEN	2		2
	アマノ		1	1
	オークローンマーケティング		1	1
	EMCジャパン	1		1
	イトウ		1	1
	かまわぬ	1		1
	上野商会		1	1
	松坂屋		2	2
	イオン	1	2	3
	ヤマナカ		1	1
	ユニー	4	5	9
	西武百貨店	1		1
	パロー	1		1
	カーマ	1	2	3
	三交クリエイティブ・ライフ		2	2
	セブンイレブンジャパン	1		1
	ユーストア	1		1
	アオキスーパー		1	1
	ジェイアール東海高島屋	1	2	3
	カインズ		1	1
	ドイツ三越		1	1
	米国三越		2	2
	三栄コーポレーション		1	1
	フォルクスワーゲングループジャパン	1		1
	パナソニックトレーディングサービス		1	1
	興和		1	1
	日通商事	7	1	8
	三菱商事	1		1
	守谷商会	1		1
	日立ハイテクノロジーズ	1		1
	三谷商事		1	1
	椿本興業	1		1
	岡谷鋼機	1	1	2
	阪和興業	2	3	5
	名鉄協商	1	1	2
	日本紙パルプ商事	2		2
	浅井産業		3	3
	JFE商事建材販売	1		1
	エノテカ		1	1
	トッパン・コスモ	1		1
	郵船商事	1		1
金融・保険	大垣共立銀行	7	17	24
	静岡銀行		1	1
	清水銀行		1	1
	十六銀行	9	5	14
	百五銀行	1	6	7
	三重銀行	2	6	8
	北國銀行		1	1

業種	企業名	男	女	計
	八十二銀行		1	1
	岐阜銀行	1		1
	第三銀行	1	3	4
	愛知銀行	10	9	19
	中京銀行	5	1	6
	名古屋銀行	6	6	12
	日本銀行		1	1
	三井住友銀行	5	7	12
	りそな銀行	2		2
	三菱東京UFJ銀行	5	21	26
	シティバンク銀行		1	1
	みずほフィナンシャルグループ	4	2	6
	高知銀行		1	1
	秋田銀行		1	1
	りそなホールディングス	2		2
	百十四銀行	1		1
	みずほ信託銀行	1	1	2
	住友信託銀行	1	1	2
	中央三井信託銀行		2	2
	三井トラストフィナンシャルグループ	1	1	2
	三菱UFJ信託銀行	1	1	2
	岡崎信用金庫	11	6	17
	岐阜信用金庫	3	6	9
	桑名信用金庫		1	1
	瀬戸信用金庫	1	3	4
	東濃信用金庫	1	2	3
	知多信用金庫		1	1
	豊田信用金庫	2		2
	西尾信用金庫		2	2
	半田信用金庫	1		1
	尾西信用金庫	1	1	2
	碧海信用金庫	4	4	8
	東海労働金庫	2		2
	信金中央金庫	1		1
	蒲郡信用金庫		1	1
	浜松信用金庫	2		2
	東春信用金庫	1		1
	豊川信用金庫	1		1
	愛知信用金庫	1		1
	静岡県労働金庫		1	1
	関信用金庫	1		1
	遠州信用金庫		1	1
	新潟県労働金庫		1	1
	長野信用金庫		1	1
	愛知県信用保証協会	2	1	3
	商工組合中央金庫	2		2
	中小企業金融公庫	1	1	2
	農林中央金庫		2	2
	愛知商銀		1	1
	大和証券	1	6	7
	岡三証券		1	1
	みずほインバスターズ証券	1		1
	丸八証券		1	1
	東海東京証券	7		7
	豊証券		1	1
	日興コーディアル証券	2		2
	野村證券		12	12
	新光証券	2	1	3
	SMBCフレンド証券	1	3	4
	いちよし証券		1	1

業種	企業名	男	女	計
	三菱UFJ証券	1	2	3
	大万証券	1		1
	住友生命保険	1	2	3
	日本生命保険		8	8
	第一生命保険		6	6
	ニッセイ同和損害保険		2	2
	富士火災海上保険		1	1
	大同生命保険	1	2	3
	損害保険ジャパン	1	18	19
	アメリカンファミリー生命保険会社	1	2	3
	日本興亜損害保険		1	1
	あいおい損害保険		2	2
	三井住友海上火災保険		16	16
	明治安田生命保険	1	6	7
	東京海上日動火災保険		22	22
	ニュートン・フィナンシャル・コンサルティング	1		1
	かんぽ生命保険		4	4
運輸・通信	愛知海運		1	1
	旭運輸	1	1	2
	伊勢湾海運	1		1
	川西倉庫	1		1
	近鉄エクスプレス		1	1
	鈴与	1	1	2
	東陽倉庫	2	2	4
	東海旅客鉄道	1	3	4
	日本通運		4	4
	日本航空インターナショナル	1		1
	名港海運	3	4	7
	日本トランスシティ		1	1
	全日本空輸		3	3
	高末	1		1
	フジトランスコーポレーション	1		1
	遠州鉄道	1		1
	トヨフジ海運		1	1
	東急バス	1		1
	西日本旅客鉄道	1		1
	イー・ケー・エー・エー・エー・エー・エー	1		1
	三井倉庫	1		1
	新協オートサービス	1		1
	日立物流		1	1
	郵船航空サービス	5	3	8
	中部国際空港	1		1
	ジャパントラスト		1	1
	セイノーロジックス	1		1
	キューソー流通システム	1		1
	サカイ引越センター	1		1
	ケイヒン		1	1
	ジェイエア	1		1
	AIR CHINA		1	1
	郵便事業	2	1	3
	三菱化学物流	1		1
	アオキ		1	1
	エヌティティドコモ東海	3		3
	テレパーク	1		1
	光通信		1	1
	西日本電信電話	6		6
	豊通シスコム	3		3
	ソフトバンクモバイル	1		1
各種サービス	ワシントンホテル	1		1
	名古屋東急ホテル		2	2

業種	企業名	男	女	計
	名古屋ヒルトン		1	1
	プリンスホテル		1	1
	ジェイアール東海ホテルズ		2	2
	グリーンズホテルシステムズ	1	1	2
	ソラレホテルズアンドリゾート		1	1
	近鉄ホテルシステムズ 岐阜都ホテル		1	1
	名古屋栄東急インホテル		1	1
	ワクワク旅館		1	1
	近畿日本ツーリスト		3	3
	日本旅行	1		1
	阪急交通社		1	1
	名鉄観光サービス	1	2	3
	トヨタツーリストインターナショナル		1	1
	エイチ・アイ・エス		4	4
	JTBサポート中部		1	1
	ジェイエスティ		1	1
	クラブツーリズム		2	2
	JTB中部	3	3	6
	JTBワールドパッケージング		1	1
	エヌオーイー		1	1
	ジェイティービートルブランド		2	2
	JTB東海		2	2
	長島観光開発		1	1
	リゾートトラスト		2	2
	マルハン		1	1
	わらび座	1		1
	米朝事務所		1	1
	富士観光開発		1	1
	柿安本店		1	1
	スターバックスコーヒージャパン		1	1
	ゼットン		1	1
	オリックス	1	2	3
	キリックスリース	1		1
	瀧富工業		1	1
	セントラルオートリース	2	1	3
	三菱UFJリース	1		1
	静銀リース		1	1
	中部しんきんカード		1	1
	トヨタファイナンス	1	7	8
	伊勢丹アイカード		1	1
	柴山コンサルタント		1	1
	希望社		1	1
	中央総研		1	1
	FOUR IN	1		1
	HLS		1	1
	小野貿易コンサルティング		1	1
	監査法人トーマツ		2	2
	名南経営センターグループ		1	1
	安井法律事務所		1	1
	大塚英男法律事務所		2	2
	竹中特許事務所		1	1
	人財開発	1		1
	美濃島総合事務所		1	1
	渡辺司法書士・行政書士事務所	1		1
	新日本監査法人		1	1
	青山特許事務所		1	1
	マック税理士法人		1	1
	中野利彦税理士事務所	1		1
	司法書士・税理士 ファミリア	1		1
	セコム	1		1

業種	企業名	男	女	計
	日立ビルシステム	1		1
	シンテックホズミ	1		1
	出雲殿グループ		2	2
	パソナ	1	1	2
	ピープルスタッフ		3	3
	JALスカイ名古屋		3	3
	JALスカイサービス		1	1
	スタッフサービス・ホールディングス	1		1
	善都	1	1	2
	ヒューマンリソシア		1	1
	平安閣		1	1
	コスモス・コーポレーション		1	1
	スタジオ・アリス		2	2
	JALウェイブ		1	1
	アデコ	1	3	4
	住友商事フィナンシャルマネジメント		1	1
	ジェイエイシージャパン		3	3
	ANAエアサービス東京		1	1
	インテリジェンス	3	5	8
	ティーファス		1	1
	中部国際空港旅客サービス		3	3
	MUインターナショナルビジネスサポート		1	1
	JALスカイ東京		1	1
	高見		1	1
	豊通ヒューマンリソース	10	0	10
	ディップ		1	1
	プラス		1	1
	静銀ビジネスクリエイト		1	1
	Wasse コーポレーション		1	1
	総合スタッフグループ	1		1
	聖隷福祉事業団		1	1
	郵便局		16	16
	ヤマハ発動機マネジメントサービス		1	1
	アイ・バッション	1		1
	伊藤忠ケミカルフロンティア		1	1
	ベストビ・ドット・ジェイビー・カンパニー		1	1
	I.P.S.		1	1
	JALカーゴサービス		2	2
	ICソリューションズ		1	1
	日立ハイテクフィールドイング		1	1
	ユーキャン		1	1
	プレジャー企画		1	1
	Plan・Do・See		1	1
	JALナビア		1	1
	セントラルジャパン		2	2
	R4	1		1
	ポイント		1	1
	塚本洋子バレエスタジオ		1	1
	宮田写真館	1		1
	学侑社		1	1
	スタジオフィネス		1	1
	川上キカイ	1		1
	クリーク・アンド・リバー社	1		1
	ライズスタッフ	1		1
	東真会		1	1
	ラビアンローゼ		1	1
	ネクストジョイ		1	1
	日本郵政		1	1
情報処理	インテック		1	1
	住商情報システム		1	1

業種	企業名	男	女	計
	日本電子計算		1	1
	CSKシステムズ	2	3	5
	TKC	1	1	2
	電算システム	1		1
	トランス・コスモス	1	1	2
	日立システムアンドサービス	3	3	6
	ユーフィット	4	7	11
	アシスト		1	1
	東芝情報システム	1	1	2
	中部日本電気ソフトウェア	2	2	4
	日本システムティベロップメント	1		1
	ユニシステム	1	1	2
	日本システムウェア	1		1
	システムリサーチ		1	1
	共立コンピューターサービス	1		1
	日立エイチ・ビー・エム		1	1
	インフォメーション・ティベロップメント		1	1
	ソフトテックス	1		1
	八十二システム開発		1	1
	ソラン	1		1
	富士通中部システムズ	4	1	5
	トヨタ情報システム愛知	1	2	3
	三菱電機インフォメーションシステムズ		1	1
	セイノー情報サービス	1		1
	日本情報		1	1
	富士通エフ・アイ・ビー	1		1
	サービウェア・コーポレーション	1		1
	日立情報システムズ	1		1
	経営管理センター		1	1
	三菱電機エンジニアリング	1		1
	東和システム		1	1
	富士ソフト		1	1
	三菱電機情報ネットワーク	1		1
	三菱電機メカトロニクスソフトウェア	2	1	3
	東邦ガス情報システム	3	2	5
	コムシス	1	1	2
	エヌ・ティ・ティ・システム開発	2		2
	メイテツコム		1	1
	トヨタコミュニケーションシステム	5		5
	アビームシステムズ		1	1
	ユニアデックス	3		3
	ジェイアール東海情報システム	2		2
	トヨタデジタルクルーズ	2		2
	タッド	1		1
	デンソーテクノ	1		1
	エヌティティコムウェア		1	1
	富士通システムソリューションズ	1		1
	オービック	4		4
	中菱エンジニアリング	1		1
	NECシステムテクノロジー	1		1
	デージーネット	1		1
	日本サード・パーティ		1	1
	アイ・ティ・フロンティア	1		1
	イーシーエス	1		1
	NTTデータ東海	1	1	2
	中電シーティーアイ	2		2
	シークス	2		2
	日立システムバリュー	1	1	2
	IBMビジネスコンサルティングサービス		1	1
	データ・マネージメント	1		1

業種	企業名	男	女	計
	カーネルソフト・エンジニアリング		1	1
	ウィルエージェント	1		1
	アイフロント	1		1
	クエスト	1		1
	アドヴィックス	3	1	4
	アイシン・エンジニアリング	3	1	4
	伊藤忠テクノソリューションズ	1		1
	トヨタテクニカルティベロップメント	1	1	2
	兼松エレクトロニクス	1		1
	日アイ・ビー・エム システム・エンジニアリング		1	1
	CMC Solutions	1		1
	デンソーウェーブ	1		1
	日本アイ・ビー・エム・サービス	1		1
	コーワメックス	1	1	2
	日本ビジネスシステムズ	1		1
	JB サービス	1		1
	NTTPコムコミュニケーションズ	1		1
	三菱総研DCS		2	2
	CDS		2	2
	DIRシステムテクノロジー	1		1
	富士通エフサス	1		1
	アライアンス・コア		1	1
	アイヴィス	1		1
	スマートスケープ		1	1
教育	愛知県教育委員会	7	3	10
	岐阜県教育委員会	2	1	3
	名古屋市教育委員会	4	2	6
	奈良県教育委員会	1		1
	愛知県立名古屋聾学校		1	1
	岐阜大学		1	1
	名古屋市立大学		1	1
	南山学園		1	1
	金城学院		1	1
	滝学園		1	1
	桜丘学園		1	1
	藤田学園		1	1
	人間環境大学岡崎学園高等学校		1	1
	日本福祉大学		1	1
	美濃加茂学園	1		1
	暁学園		1	1
	豊田工業大学		2	2
	大同工業大学大同高等学校	1		1
	麗澤瑞浪中学・高等学校	1		1
	清林館高等学校	1		1
	ECC		1	1
	河合塾		1	1
	イーオン		3	3
	明倫ゼミナール		1	1
	ねむの木福祉会 ねむの木学園		1	1
	秀英予備校		1	1
	野田塾	3	1	4
	明光ネットワークジャパン	1		1
	螢雪ゼミナール	2		2
	ジオス		1	1
	東海プロセスサービス 志門塾		1	1
	プロジェクトリーズ(リード進学塾)		1	1
	三幸学園		1	1
	ヒューマンアカデミー		2	2
	TEP	1		1
	名古屋セミナー		1	1

業種	企業名	男	女	計
公務・公益・団体	中部電力	1	3	4
	東邦ガス	3		3
	TOKAI	1		1
	ほくでんサービス		1	1
	四国瓦斯	1		1
	国税専門官	1	1	2
	愛知県警察本部	10	3	13
	愛知県人事委員会	3	3	6
	碧南市役所		1	1
	江南市役所	1		1
	刈谷市役所	1	1	2
	蒲郡市役所		1	1
	春日井市役所	1		1
	名古屋市人事委員会	5	6	11
	名古屋市消防局	1		1
	岐阜県人事委員会		1	1
	岐阜県警察本部		1	1
	岐阜市役所	1	1	2
	東京都人事委員会	1		1
	長野県人事委員会		1	1
	四日市市役所	2	2	4
	豊明市役所	1		1
	土岐市役所		1	1

業種	企業名	男	女	計
	知多市役所		1	1
	国家公務員Ⅱ種	1	1	2
	裁判所事務官Ⅱ種	2	3	5
	半田市役所		1	1
	可児市役所	1		1
	桑名市役所		1	1
	長久手町役場	1		1
	松阪市役所		1	1
	東海財務局		1	1
	名古屋国税局		1	1
	愛知県警察職員	4	4	8
	中部地方整備局		1	1
	清須市役所	2		2
	飛島村役場		1	1
	岡谷市役所	1		1
	東近江市立図書館		1	1
	員弁市役所		1	1
	北谷町役場		1	1
	都市再生機構	1		1
	名古屋商工会議所	1		1
	日本赤十字社愛知県支部	3	3	6
	愛知県国民健康保険団体連合会	2	2	4
	核融合科学研究所		1	1

業種	企業名	男	女	計	
	豊生会	1		1	
	実践倫理宏正会		1	1	
	愛知県信用農業協同組合連合会	1		1	
	愛知県経済農業協同組合連合会	2		2	
	三重県信用農業協同組合連合会	1	1	2	
	J A あいち知多	1	1	2	
	静岡県信用農業協同組合連合会	1		1	
	J A 愛知西		1	1	
	全国共済農業協同組合連合会 愛知県本部	1		1	
	ひまわり農業協同組合	1		1	
	陶都信用農業協同組合		2	2	
	知多中部広域事務組合	1		1	
	愛知県酪農農業協同組合		1	1	
	明治用水土地改良区	1		1	
	J A 山梨	1		1	
	その他	刈谷豊田総合病院		1	1
		愛知県厚生農業協同組合連合会		1	1
		岐阜県厚生農業協同組合連合会	1		1
		飯田設計	1		1
世界心道教		1		1	
和銅	1		1		
大西歯科		1	1		

業種別・学科別内定状況

学部・学科	業種	建設・不動産	各種製造	マスコミ	商社・流通	金融・保険	運輸・通信	各種サービス	情報処理	教育	公務・公益・団体	その他	合計
人文	キリスト	1	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	5
	人類文化	4	15	5	18	23	7	10	6	3	4	0	95
	心理人間	2	13	6	21	25	2	7	3	8	14	0	101
	日本文化	1	14	2	15	21	1	9	2	5	7	0	77
外国語	英米	2	55	7	21	19	10	31	12	11	1	0	169
	スペイン・ラテンアメリカ	1	12	0	7	3	4	13	2	0	2	0	44
	フランス	1	6	1	3	6	2	8	0	0	0	0	27
	ドイツ	0	12	0	7	3	5	11	3	3	2	0	46
	アジア	0	10	2	13	6	2	9	1	3	0	0	46
経済	経済	10	51	9	23	74	12	18	13	1	10	1	222
経営	経営	6	46	7	27	71	3	24	11	2	9	1	207
法	法律	12	33	5	19	48	6	25	6	3	47	0	204
総合政策	総合政策	16	55	17	42	67	15	33	17	8	14	2	286
数理情報	情報通信	1	11	1	0	2	4	1	57	2	1	1	81
	数理科学	1	11	0	10	7	2	1	17	11	3	2	65
合計		58	344	62	226	377	75	200	151	60	115	7	1,675

※数理科学科は、2006年度入学者より情報システム数理科に名称変更。

※就職希望者のうちの内定者

留学・提携校マップ

南山大学では、学生が在学中に4ヶ月間から2年間、海外の大学で勉強することを「留学」と定める「留学制度」を設けています。この制度を利用して留学すると、留学先大学で修得した単位のうち、学部では30単位(大学院では10単位)までが南山での単位として認められます。

留学制度には①交換留学②推薦留学③認定留学の3種類があります。

①交換留学とは南山大学と交流協定を結んでいる大学に留学するもので、協定校同士が互いの学生を交換する性格を持つ制度です。学内選考で選ばれた学生が協定校に留学します。留学先大学の授業料が免除されます。

また、ISEP(The International Student Exchange Program)は世界各地の大学間の相互交流を促進しているアメリカ合衆国の非営利法人で、アメリカ合衆国を始め39ヶ国275校の高等教育機関が加盟し、加盟大学への交換留学が可能です。

連合王国

交換留学 (5校)

Lancaster University
SOAS, University of London
European Business School London
University of Leeds
The University of Edinburgh

推薦留学 (1校)

University of East Anglia

認定留学先大学 (例)

University of Birmingham
University of Exeter
University of Manchester
University of Nottingham
University of Oxford
University of Sussex

スペイン

交換留学 (2校)

(推薦留学に準ずる)

University of Salamanca
Pontifical University of Salamanca

認定留学先大学 (例)

University of Alicante
University of Alcalá
University of Barcelona
University of León
University of Málaga
University of Valladolid

フランス

交換留学 (2校)

The University of Provence (Aix-Marseille I)
University of Orleans

認定留学先大学 (例)

Catholic University of the West, Angers
University of Angers
University Paris-Sorbonne
Catholic University of Lyons
University Paul Valéry
University Stendhal-Grenoble III

ベルギー

認定留学先大学 (例)

Free University of Brussels

香港

交換留学 (1校)

香港中文大学

ドイツ

交換留学 (2校)

Free University of Berlin
Leipzig Graduate School of Management

認定留学先大学 (例)

University of the Ruhr, Bochum
University of Cologne
University of Trier
University of Würzburg

スウェーデン

交換留学 (1校)

Stockholm University

オーストリア

認定留学先大学 (例)

University of Vienna

イタリア

認定留学先大学 (例)

University for Foreigners, Siena

オランダ

交換留学 (1校)

Zuyd University

マレーシア

交換留学 (1校)

University of Science, Malaysia

シンガポール

認定留学先大学 (例)

The National University of Singapore

インドネシア

交換留学 (2校)

University of Indonesia
Padjadjaran University

認定留学先大学 (例)

Merdeka University Malang

ベトナム

認定留学先大学 (例)

Hanoi Foreign Language College

台湾

交換留学 (1校)

輔仁大学

認定留学先大学 (例)

國立成功大学

フィリピン

交換留学 (1校)

Ateneo de Manila University

認定留学先大学 (例)

University of the Philippines Diliman

韓国

交換留学 (3校)

延世大学
韓国カトリック大学
韓南大学

中国

認定留学先大学 (例)

西北大学 上海師範大学 復旦大学
北京語言大学 清華大学
華東師範大学 浙江大學

タイ

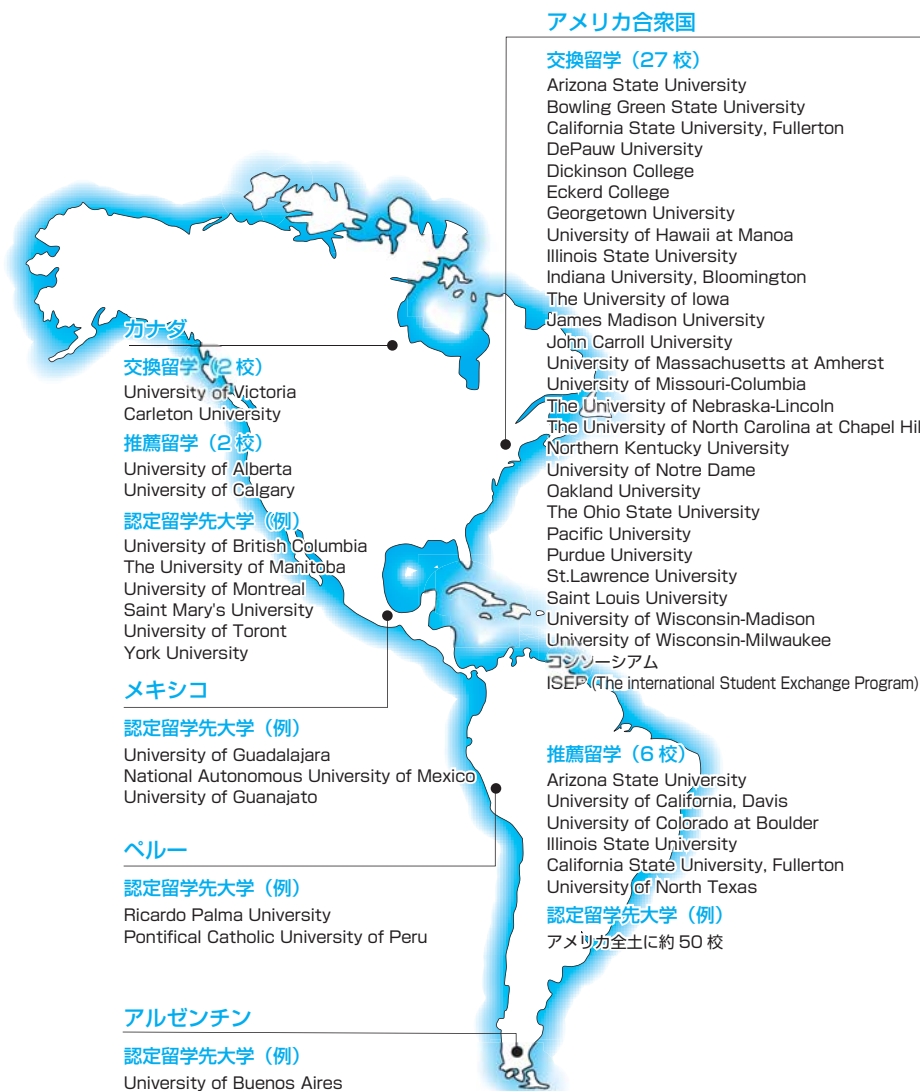
交換留学 (2校)

Thammasat University
Khon Kaen University

②推薦留学とは語学の習得を目的とする留学で、海外の指定大学に、大学の推薦を受けて留学するものです。①と同様に学内選考があります。留学先大学と南山大学両方の授業料を負担しますが、申請すれば南山大学の派遣留学奨学金が受けられます。

③認定留学とは自分の希望する海外の大学に自由に留学できるというものです。出願や入学に必要な手続きは、国際教育センターでアドバイスを受けながら自分で行います。授業料及び奨学金については②の推薦留学と全く同じです。

交換留学・推薦留学・認定留学のほかにも、授業の一環として独自の留学プログラムを設けている学科もあります。総合政策学科の開講科目「外国語Ⅰ・Ⅱ」は、2年次の長期休暇を利用して、提携する7つの国・地域の大学の中から1つを選んで留学する「短期アジア留学プログラム(通称NAP)」であり、毎年100名ほどの学生が参加します。また、英米学科(アメリカ事情実習)、スペイン・ラテンアメリカ学科(スペイン語実習)やフランス学科(フランス語実習)でも文化や社会に触れながら、集中的に語学を学べる留学プログラムがあります。



国別協定校数

2008年5月現在

留 学 先 国	合 計
アメリカ合衆国	27
連 合 王 国	5
オーストラリア	3
韓 国	3
カ ナ ダ	2
フ ラ ン ス	2
ド イ ツ	2
インドネシア	2
ス ペ イ ン*	2
タ イ	2
中国(香港)	1
フィリピン	1
マレーシア	1
オランダ	1
スウェーデン	1
台 湾	1
合計 (16 国・地域)	56

*推薦留学に準ずる扱い

留学先国別派遣留学生数

2007年度

留 学 先 国	交 換 留 学 生	推 薦 留 学 生	認 定 留 学 生	合 計
アメリカ合衆国	29	3	1	33
フ ラ ン ス	3	0	12	15
オーストラリア	4	0	7	11
中 国	0	0	9	9
イ ギ リ ス	3	4	0	7
カ ナ ダ	0	0	5	5
韓 国	3	0	0	3
ス ペ イ ン	1	0	2	3
メ キ シ コ	1	0	1	2
オ ラ ン ダ	2	0	0	2
ド イ ツ	0	0	1	1
ス ウ ェ ー デ ン	1	0	0	1
合計 (12 国)	47	7	38	92

学部・学科別派遣留学生数

2007年度

学 部	学 科	交 換 留 学 生	推 薦 留 学 生	認 定 留 学 生	合 計
人 文	人 類 文 化	1	0	1	2
	日 本 文 化	3	0	0	3
学 部 計		4	0	1	5
外 国 語	英 米	33	1	2	36
	スパン/ラテンアメリカ	2	0	2	4
	フ ラ ン ス	3	0	12	15
	ド イ ツ	0	0	1	1
学 部 計		38	1	26	65
経 済	経 済	1	1	5	7
経 営	経 営	1	3	4	8
法	法 律	1	1	0	2
総合政策	総 合 政 策	2	1	2	5
合 計		47	7	38	92

協定校別留学実績

協定校および派遣・受入学生数

2008年5月1日現在

大 学 名	国 名	所 在 地	協定締結日	2007年度	
				受入数	派遣数
Arizona State University	アメリカ合衆国	アリゾナ州	1991.10.22	2	1
Bowling Green State University	アメリカ合衆国	オハイオ州	1978.5.9	2	1
California State University, Fullerton	アメリカ合衆国	カリフォルニア州	2001.7.19	2	4
DePauw University	アメリカ合衆国	インディアナ州	1977.3.2	1	0
Dickinson College	アメリカ合衆国	ペンシルベニア州	1987.2.23	5	0
Eckerd College	アメリカ合衆国	フロリダ州	1983.3.30	1	1
Georgetown University	アメリカ合衆国	ワシントン DC	1991.12.15	0	1
Illinois State University	アメリカ合衆国	イリノイ州	1975.4.25	0	0
Indiana University, Bloomington	アメリカ合衆国	インディアナ州	1992.1.22	6	2
James Madison University	アメリカ合衆国	バージニア州	1995.4.27	2	0
John Carroll University	アメリカ合衆国	オハイオ州	2005.1.5	0	0
Northern Kentucky University	アメリカ合衆国	ケンタッキー州	2006.5.18	0	2
Oakland University	アメリカ合衆国	ミシガン州	1977.2.10	2	0
The Ohio State University	アメリカ合衆国	オハイオ州	2004.1.28	1	1
Pacific University	アメリカ合衆国	オレゴン州	2006.5.9	1	0
Purdue University	アメリカ合衆国	インディアナ州	1992.5.20	1	1
Saint Louis University	アメリカ合衆国	ミズーリ州	1984.3.28	0	0
St. Lawrence University	アメリカ合衆国	ニューヨーク州	1984.3.1	1	0
The University of Iowa	アメリカ合衆国	アイオワ州	1984.5.21	2	2
The University of Nebraska-Lincoln	アメリカ合衆国	ネブラスカ州	1974.12.10	2	2
The University of North Carolina at Chapel Hill	アメリカ合衆国	ノースカロライナ州	1987.9.10	1	0
University of Hawaii at Manoa	アメリカ合衆国	ハワイ州	1993.3.19	2	2
University of Massachusetts-Amherst	アメリカ合衆国	マサチューセッツ州	1997.5.17	3	2
University of Missouri-Columbia	アメリカ合衆国	ミズーリ州	1992.3.13	2	2
University of Notre Dame	アメリカ合衆国	インディアナ州	1990.6.27	6	0
University of Wisconsin-Madison	アメリカ合衆国	ウィスコンシン州	1990.3.26	1	2
University of Wisconsin-Milwaukee	アメリカ合衆国	ウィスコンシン州	2004.2.12	1	2
Lancaster University	連 合 王 国	ランカスター	1993.5.18	0	0
School of Oriental and African Studies, University of London	連 合 王 国	ロンドン	1997.4.14	1	0
University of Leeds	連 合 王 国	リーズ	2005.11.16	2	3
European Business School London	連 合 王 国	ロンドン	2005.5.20	1	0
The University of Edinburgh	連 合 王 国	エディンバラ	2007.7.25	2	0
Padjadjaran University	インドネシア	バンドン	2000.10.10	0	0
University of Indonesia	インドネシア	ジャカルタ	1996.6.20	0	0
Griffith University	オーストラリア	クイーンズランド州	1983.12.9	0	1
Macquarie University	オーストラリア	ニューサウスウェールズ州	1994.5.30	1	1
The Australian National University	オーストラリア	ACTキャンベラ	1992.1.27	0	0
Zuyd University	オ ラ ン ダ	マーストリヒト	2005.6.3	4	2
University of Victoria	カ ナ ダ	ビクトリア州	1995.4.3	1	0
Carleton University	カ ナ ダ	オタワ	2005.6.1	2	0
Hannam University (韓国大学)	韓 国	大田	2000.1.12	2	1
The Catholic University of Korea (韓国カトリック大学)	韓 国	ソウル	1998.2.18	0	0
Yonsei University (延世大学)	韓 国	ソウル	1995.3.18	0	1
Stockholm University	スウェーデン	ストックホルム	2001.4.18	4	1
University of Salamanca	ス ペ イ ン	サラマンカ	1999.3.5	0	0
Pontifical University of Salamanca	ス ペ イ ン	サラマンカ	1999.3.5	0	0
Khon Kaen University	タ イ	コンケン	2000.5.20	0	0
Thammasat University	タ イ	バンコク	1994.2.15	1	0
Fu Jen Catholic University (輔仁大学)	台 湾	新莊	2003.2.25	2	0
The Chinese University of Hong Kong (香港中文大学)	中 国	香港	1992.3.17	0	0
Free University of Berlin	ド イ ツ	ベルリン	2007.2.14	2	0
Leipzig Graduate School of Management	ド イ ツ	ライプチヒ	2000.11.27	0	0
Ateneo de Manila University	フィリピン	ケソン	1996.10.16	0	0
University of Orleans	フ ラ ン ス	オルレアン	2005.1.18	1	0
The University of Provence (Aix-Marseille I)	フ ラ ン ス	エクサンプロバンス	2004.7.16	2	2
University of Science, Malaysia	マレーシア	ペナン	2000.5.10	0	0
ISEP (The International Student Exchange Program)			2003.11.21	7	4
			合 計	82	44

※派遣数・受入数については2007年8月1日～2008年5月の人数

南山エクステンション・カレッジ

「人間の尊厳のために」をモットーとする南山大学では、一人ひとりの尊厳が尊重される社会の実現を目指して、多くの教育・研究活動を行っています。南山エクステンション・カレッジは、南山大学のもつ「知」を生涯学習の場に提供し、実践する社会教育活動の一環として生涯学習事業を総合的に展開する大学の組織です。

公開講座は、2003年度から“愛知県教育委員会と名古屋市教育委員会の後援”を得て実施しています。

公開講座（3部門で構成）（南山大学・名古屋キャンパス）

コミュニケーション部門 生涯学習、自己啓発の観点から語学学習へのニーズに対応

- 英語コミュニケーション ● 英会話・入門 ● Business English ● スペイン語 ● イタリア語 ● フランス語
- ドイツ語 ● ポルトガル語 ● インドネシア語 ● 韓国語 ● 中国語 など

ライフ・サポート部門 少子化、高齢化の進展に伴う多様な社会的ニーズに対応

- 江戸歌舞伎 ● 旧約聖書が現代に語りかけるもの ● パイプオルガンの魅力 ● 太極拳入門（陳式入門十九式） ● 手話講座
- 暮らしと法 ● 特別企画講座「まるごと楽しむ名古屋ボストン美術館」 など

キャリア・アップ部門 経済社会における個人のキャリア・アップへのニーズに対応

- TOEFL iBT ● Preparation for the TOEFL ● Preparation for the TOEIC ● MBA エッセンシャルズ
- 大同生命寄付講座「中小企業の経営革新セミナー」
- 学生向け特別講座：公務員試験対策講座、秘書技能検定・準1級対策講座 など

学外講座

地方自治体一名古屋市教育委員会、豊明市教育委員会、瀬戸市教育委員会、春日井市教育委員会が行う社会教育活動と連携し、社会人を対象とする講座を学外で開講しています

- 南山大学公開講座（名古屋市） ● 南山大学市民講座（豊明市） ● 南山大学連携かすがいカレッジ（春日井市）
- 大学コンソーシアムせと（瀬戸市）

公開講演会（随時開催）

学内外の専門家・有識者を講師に迎え、学生から社会人までを対象とした講演会を随時開催します。

また、南山大学の多彩な研究所（人類学研究所、南山宗教文化研究所、社会倫理研究所）、研究センター（アメリカ研究センター、ラテンアメリカ研究センター、ヨーロッパ研究センター、アジア・太平洋研究センター、人間関係研究センター、言語学研究センター、経営研究センター）と連携して、公開講演会等の事業への協力活動を行います。

2007年度は、南山大学創立50周年基金による果実から、公開講演会を2回開催しました。名古屋市教育委員会（名古屋市生涯学習推進センター）との共催で、7月に堀田力氏（弁護士・さわやか福祉財団理事長）をお迎えして、南山大学の教育のモットー“人間の尊厳のために”をベースに、『21世紀の医療・福祉とこころ』のテーマで講演会を行いました。

08年3月には、高階秀爾氏（京都造形芸術大学大学院院長、同比較芸術研究センター長）をお迎えして、『西洋の美日本の美』のテーマで講演会を開催しました。

2008年度も、公開講演会を開催する予定です。

お問い合わせ先

南山エクステンション・カレッジ事務室

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18番地 Phone:052-833-6957

Web ページ <http://www.nanzan-u.ac.jp/EXTENSION/>

E-mail extension-s@nanzan-u.ac.jp

※各講座・講演会等に関するパンフレットの請求などは、上記事務室へお問合せください。

人間・文化・国際社会に関わる学術研究を推進

南山大学の学術研究機能を担う研究所・研究センターは、主として人間・文化・国際社会に関わる高度な学術研究を推進しています。最新の研究成果は、研究叢書または、紀要の刊行や学会発表、講演会などの形で広く社会に還元しています。

人類学研究所

半世紀の伝統を踏まえ、主にアジアの民族文化を研究

神言会員でW・シュミット博士の系譜を継承すべく設立されて以来、60年程の伝統があります。主にアジア諸地域の伝統的民族文化を研究対象とし、宗教の人類学的研究を中心とする特定テーマの比較研究を実施しています。アジア民族文化の特性とその形成過程の解明を目的としています。その成果は『南山大学人類学研究所叢書』や『人類学研究所通信』によって公開されています。また『Asian Ethnology』(年2回刊行)は、元研究所員のマチアス・エーデル師がほぼ独力で40年間にわたって刊行してきた専門雑誌であり、同師の亡きあと、研究所はこれを正式に引き継いでいます。他に年に数回、大学内外の人類学者による公開講演と、懇話会を開催しています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/>

南山宗教文化研究所

宗教や文化の研究を通じて、対話と相互理解を進める活動を展開

世界の宗教と文化一般に関する学際的な研究、とくに日本を中心とした東洋の宗教と文化に関する研究と、キリスト教・仏教・神道などの諸宗教や現代文化一般との対話と相互理解を促進する活動を行っています。その一環として、日本の宗教に関する学術書や学術雑誌『Japanese Journal of Religious Studies』を編集・刊行し、「科学・こころ・宗教」をテーマとした一連の懇話会や文化間対話を促進する国際ワークショップなどを開催しています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/SHUBUNKEN/>

社会倫理研究所

現代社会における価値と倫理の諸問題を研究

現代の産業社会及び科学技術文明の中で人間性が失われようとしている風潮に対し、「人間の尊厳」を回復する方途を探求する新しいタイプの研究所です。特に経済学、経営学、法学などの社会科学の立場から、現代産業社会における価値と倫理の諸問題を研究するとともに、これらの問題に対する社会的関心を喚起し普及することを目指しており、『社会と倫理』の刊行を始め、シンポジウムの開催等を行っています。このような研究活動と並行して、社会倫理に関する図書類を収集・整理し、経済学、社会科学方法論関係の文献を収集した「松山学術文庫」、トマス主義、自然法論に比重を置いた「水波学術文庫」とともに、利用者の便宜を図っています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/ISE/>

アメリカ研究センター

約2万冊の資料を収蔵する、中部地区のアメリカ研究拠点

当研究センターは、学術的なアメリカ研究の推進と、地域研究としてのアメリカ研究の教育面における寄与を目的とし、同時に中部地区におけるアメリカ研究のセンターとしての機能を持つことをその目的としています。そのため、センターの主な活動は、アメリカ研究に関する人文、社会、自然科学分野を中心とした文献・資料を収集し、閲覧・貸出等を通じてそれらを広く利用者に提供することです。例えば国際関係の諸問題、日本とアメリカの関係を学ぶための資料を持った図書室があります。また、年に5~6回、学内外の研究者を集めての講演会、研究会に加え、米国から基調講演者を招聘し、アジア・太平洋諸国のアメリカ研究者と大学院生を集めたNASSS(名古屋アメリカ研究夏期セミナー、2007~2011年)を開催しています。出版活動としては、1979年から『NANZAN REVIEW OF AMERICAN STUDIES』を編集し、年一回刊行しています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/AMERICA/>

ラテンアメリカ研究センター

中部圏でのラテンアメリカ研究の中核的存在

我が国ではラテンアメリカに対する関心が低く、その証拠に、大学の学部・学科あるいは研究機関で「ラテンアメリカ」の名が付されたところはいくつあるか挙げてみれば、その少なさに驚くはずで、当センターは創設以来、ラテンアメリカ研究を深化させるとともに、成果を地域社会へ還元させ、講演会、公開シンポジウム、学術刊行物によってその実像を報告し、中部圏で唯一のラテンアメリカ研究機関としての信頼を得てきました。当センターは発足時より「南山から世界へ」を合言葉に、欧文による研究発表に積極的に取り組んでいます。2004年度より世界各国から投稿される欧文専門雑誌 *Perspectivas Latinoamericanas* を刊行し、従来の刊行物を含めそれらをインターネット上でも購読できるようになりました。また、2006年度から最新の研究を日本語で読めるよう新たに「ラテンアメリカ研究シリーズ」が出版されています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/LATIN/>

ヨーロッパ研究センター

現代ヨーロッパへの理解を促進しつつ、国際システムの総合的把握を目指す

政治・経済・社会など、さまざまな意味において大きな変革の時期を迎えている現代ヨーロッパ。その諸国と日本との相互社会に資することを目的として発足した当センターでは、21世紀におけるヨーロッパの諸分野における動態に関する研究の発展と深化を極めて重要な課題ととらえています。そこで、ヨーロッパ研究に関する様々の分野の文献・資料の収集と整理、およびその貸出しを行ったり、内外のヨーロッパ研究者を招いての公開セミナーや研究会を実施したりしています。さらに研究活動やセミナーなどの成果を公刊することにより、広く一般に現代ヨーロッパについての理解が普及するよう努めています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/EUROPE/>

アジア・太平洋研究センター

アジア・太平洋諸国との交流とネットワーク拡大を目指す

アジア・太平洋地域では、21世紀の活力ある地域協力を実現するために、ASEANやAPECを中心とした様々な試みが行われています。こうした現状認識に立脚して、アジア・太平洋研究センターは、北東・東南アジアを中心とするアジアと、オーストラリアを中心とする太平洋地域の政治、経済、社会、文化などの諸分野における総合研究と資料収集、同地域における学術交流とネットワークの形成を目指しています。特に重視する活動は、共同研究の企画と実施、ワークショップやシンポジウムなどを通じた研究成果の刊行などであり、これらの諸活動を通じて、他大学や研究所との交流だけでなく、南山大学の学生と教官の交流の場を提供していきたいと思えます。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/ASIAPACIFIC/>

人間関係研究センター

人間関係の諸問題を学際的・行動科学的に探求。
ラボラトリー方式の体験学習の国内拠点

キリスト教的人間観に立って広く学際的・行動科学的に人間・人間関係の研究および研修を行うことを目的として2000年4月に設立されました。1977年に南山短期大学において誕生した「人間関係研究センター」を基礎とし、日本では数少ない「ラボラトリー方式の体験学習」の教育実践・研究機関として機能しています。人間関係トレーニングの基礎研修やファシリテーター養成研修を行い、さまざまな教育現場(学校、企業、医療・看護、社会教育など)の要請に応じています。2006年4月よりNTL Instituteとパートナーシップを結んでいます。

研究テーマとして、人間学、人間性心理学、人間中心の教育、こころから、グループアプローチ、組織変革と実に多彩で、学際的協同的に研究活動を展開し、その成果として紀要「人間関係研究」を毎年発行しています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/>

言語学研究センター

アジアの拠点として、理論言語学研究を促進

本学の言語学研究の伝統を背景に、アジアにおける研究拠点として2003年4月に設立されました。比較統語論と言語獲得論を中心に、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの言語学者と国際共同研究プロジェクトを展開し、また、国内外から研究者を招聘して、ワークショップやコロキウムを開催しています。さらに、『Journal of East Asian Linguistics』等の国際的専門誌編集に携わる教員の事務補助、1999年に本学において設立されたアジア理論言語学会(The Asian GLOW)の事務補助も行ない、アジアの言語学研究を世界に発信する役割も担っています。2006年の人間文化研究科言語科学専攻博士後期課程設置を機に大学院との連携を深め、現在は、同専攻が推進する文部科学省「魅力ある大学院教育イニシアティブ」補助事業を側面から支援し、若手研究者の育成にも取り組んでいます。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/LINGUISTICS/>

経営研究センター

内外の研究機関と交流しながら、企業の経営情報を収集・分析

我が国の企業、とりわけ東海地域を基盤とする企業の経営情報を収集・分析したり、内外の大学や研究機関と交流して経営と情報管理に関する諸問題の共同研究を推進することが当センターの主要な目的です。財務・労務・マーケティング・会計・意思決定・数理科学・情報科学などの各分野にわたり、いろいろな角度から研究を行っています。国内外から優れた研究者や実務家を招きワークショップや研究会を開催し、それらの成果をセンター報をはじめ、学会を通じて公開しています。多くの海外研究機関との交流が活発になってきていますが、今後さらに中国・台湾・韓国などアジア諸国との関係を強化して、一層充実した共同研究を推進することが、当面の課題となってきています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/MCENTER/>

数理情報研究センター

学部・研究科と社会の連携を推進
学部・研究科の教育研究の活性化

コンピュータおよび通信工学に関連する技術は驚異的な速さで進歩を遂げています。これからの技術は社会の変化を加速させ、社会活動の範囲を地球規模にまで拡張させています。この急速な変化とそれに対応するための社会からの要請に応え、本学では数理情報学部および大学院数理情報研究科を開設しました。これらの学科・研究科と社会の連携の推進およびそれによる学部・研究科の教育研究の活性化などを目的に、2005年4月に「数理情報研究センター」を設置しました。センターでは、(1)産学協同研究の推進(企業との共同研究、委託研究など)、(2)社会人の再教育(講演会、各種講演会、セミナーの開催)、(3)大学院の活性化(大学院学生に対する奨学金事業、大学院学生に対する研究経費補助事業)を行うこととしています。

平成19年度には、数理情報研究科と共同で文部科学省の「オープン・リサーチ・センター整備事業」に対して行った申請が採択され、研究プロジェクト「都市の持続可能な繁栄のためのインフラストラクチャーの最適運用計画の策定と普及」が進行中です。このプロジェクトでは、毎年5回の公開研究会と1度の国際ワークショップを開催することとしています。

<http://www.seto.nanzan-u.ac.jp/msie/>

法曹実務教育研究センター

実践的な教育と研究を行い、リーガルクリニック(法律相談)等を実施

南山大学在学中に医療過誤の犠牲となられた、故稲垣克彦氏のご両親の寄附による基金創設を契機に設置されました。法科大学院の学生のための実務教育の一環として「医療事故相談」と「子どもの人権相談」を中心に弁護士による無料法律相談を実施しています。

また法曹実務に関する各種講演会や、実務家向けの研修会も実施し、これらの活動についても学生が参加できるようにしています。

<http://www.nanzan-u.ac.jp/HOUSOU/>

2007年度 逐次刊行物一覧表

発行所名	刊行物名	刊行月	発行部数
南山大学	アカデミア 文学・語学編 第82号	2007. 6	600
	アカデミア 文学・語学編 第83号	2008. 1	620
	アカデミア 人文・社会科学編 第85号	2007. 6	620
	アカデミア 人文・社会科学編 第86号	2008. 1	620
	アカデミア 自然科学・保健体育編 第14巻	2008. 1	640
	アカデミア 数理情報編 第8巻	2008. 3	450
南山大学 経済学会	南山経済研究 第22巻 第1・2号	2007.10	1,000
	南山経済研究 第22巻 第3号	2008. 3	1,000
南山大学 経営学会	南山経営研究 第22巻 第1号	2007. 6	1,000
	南山経営研究 第22巻 第2号	2007.10	1,000
	南山経営研究 第22巻 第3号	2008. 3	850
南山大学 法学会	南山法学 第31巻 第1・2号	2007. 9	1,000
	南山法学 第31巻 第3号	2007.12	1,000
	南山法学 第31巻 第4号	2008. 2	1,000
南山大学 人文学部 キリスト教学科	南山神学 第31号	2008. 3	500
南山大学 日本文化学科	南山大学日本文化学科論集 第8号	2008. 3	500
人類学研究所	Asian Folklore Studies, Vol.66/1～2	2007. 7	500
	人類学研究所通信 第16号	2008. 3	670

発行所名	刊行物名	刊行月	発行部数
南山宗教文化 研究所	Bulletin No.31	2007. 6	1,500
	研究所報 第17号	2007. 7	800
	Japanese Journal of Religious Studies, Vol.34, No.1	2007. 6	750
	Japanese Journal of Religious Studies, Vol.34, No.2	2007.12	750
社会倫理研究所	社会と倫理 第21号	2007. 6	400
	時報しゃりんけん 準備号	2007.10	500
アメリカ 研究センター	NANZAN REVIEW OF AMERICAN STUDIES Vol. XXIX	2007.11	700
ラテンアメリカ 研究センター	PERSPECTIVAS LATINOAMERICANAS NÚMERO 4, AÑO 2007	2008. 3	400
ヨーロッパ 研究センター	ヨーロッパ研究センター報 第14号	2008. 3	300
アジア・太平洋 研究センター	アジア・太平洋研究センター報 第3号	2008. 3	500
人間関係 研究センター	人間関係研究 第7号	2008. 3	800
言語学 研究センター	Nanzan Linguistics, No.4	2008. 3	400
経営 研究センター	南山大学経営研究センター報 第7号	2007. 7	400
国際教育 センター	南山大学国際教育センター紀要 第7号	2007. 3	220

蔵書数

2008年3月31日現在

名 称	図書冊数			雑誌種類数			視聴覚資料数		
	和漢書	洋書	計	和漢書	洋書	計	和漢書	洋書	計
図書館 (名古屋・瀬戸合計)	365,597	349,246	714,843	9,753	6,642	16,395	4,883	1,347	6,230
名古屋図書館	309,724	329,216	638,940	8,854	5,794	14,648	2,548	840	3,388
瀬戸図書館	55,873	20,030	75,903	899	848	1,747	2,335	507	2,842
人類学研究所	4,009	6,767	10,776	309	366	675	8	12	20
南山宗教文化研究所	11,326	8,650	19,976	252	303	555	44	28	72
社会倫理研究所	8,569	12,792	21,361	27	71	98	0	0	0
アメリカ研究センター	2,299	15,024	17,323	28	296	324	2	16	18
ラテンアメリカ研究センター	1,281	9,888	11,169	19	291	310	5	40	45
ヨーロッパ研究センター	864	3,500	4,364	9	191	200	1	6	7
アジア・太平洋研究センター	938	4,926	5,864	57	172	229	16	63	79
視聴覚教育センター	11	5	16	3	10	13	3,244	2,971	6,215
法科大学院図書室	7,441	0	7,441	65	0	65	2	0	2
サテライトキャンパス	414	191	605	14	9	23	1	0	1
合 計	402,749	410,989	813,738	10,536	8,351	18,887	8,206	4,483	12,689

財務諸表

2007年度 資金収支計算書 (2007年4月1日から2008年3月31日まで)

(単位: 千円)

収入の部		
科目	予算額	決算額
学生納付金収入	10,355,378	10,359,658
(授業料)	(7,222,900)	(7,226,312)
(入学金)	(1,103,750)	(1,107,280)
(実験実習料)	(73,841)	(72,925)
(教育実習料)	(4,400)	(4,396)
(施設設備費)	(1,950,487)	(1,948,745)
手数料収入	796,814	804,612
(入学検定料)	(685,791)	(698,927)
(その他の手数料)	(111,023)	(105,685)
寄付金収入	229,460	228,053
補助金収入	1,236,884	1,269,558
資産運用収入	1,197,035	1,239,499
資産売却収入	1,034	1,043
事業収入	192,231	188,538
雑収入	192,433	215,978
前受金収入	2,255,499	2,415,504
その他の収入	1,762,564	1,887,041
資金収入調整勘定	△ 2,569,577	△ 2,581,552
前年度繰越支払資金	17,401,452	17,401,452
収入の部合計	33,051,207	33,429,384

支出の部		
科目	予算額	決算額
人件費支出	6,410,653	6,254,198
(教員人件費)	(4,494,871)	(4,396,976)
(職員人件費)	(1,671,282)	(1,577,977)
(退職金)	(244,500)	(279,245)
教育研究経費支出	2,939,501	2,657,772
管理経費支出	819,755	783,999
借入金等利息支出	4,577	4,574
借入金等返済支出	33,330	33,330
施設関係支出	117,543	120,046
設備関係支出	249,018	234,733
資産運用支出	800,000	800,000
その他の支出	1,884,939	1,750,155
法人本部費配賦額	531,096	529,132
資金支出調整勘定	△ 227,212	△ 274,072
次年度繰越支払資金	19,488,007	20,535,517
支出の部合計	33,051,207	33,429,384

(注) 予算額は補正予算額。

2007年度 消費収支計算書 (2007年4月1日から2008年3月31日まで)

(単位: 千円)

消費収入の部		
科目	予算額	決算額
学生納付金	10,355,378	10,359,658
手数料	796,814	804,612
寄付金	229,480	231,950
補助金	1,236,884	1,269,558
資産運用収入	1,197,035	1,239,499
資産売却差額	1	1
事業収入	192,231	188,538
雑収入	192,433	216,867
帰属収入合計	14,200,256	14,310,683
基本金組入額合計	△ 807,872	△ 881,095
消費収入の部合計	13,392,384	13,429,588

消費支出の部		
科目	予算額	決算額
人件費	6,291,776	6,184,468
教育研究経費	3,875,026	3,594,114
(内、減価償却額)	(935,525)	(935,747)
管理経費	969,897	933,570
(内、減価償却額)	(150,142)	(149,593)
借入金等利息	4,577	4,574
資産処分差額	41,843	43,118
徴収不能引当金繰入額	125	0
法人本部費配賦額	531,096	529,132
消費支出の部合計	11,714,340	11,288,976
当年度消費収入(△支出)超過額	1,678,044	2,140,612
前年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 4,122,888	△ 4,122,889
基本金取崩額	0	107,128
翌年度繰越消費収入(△支出)超過額	△ 2,444,844	△ 1,875,149

(注) 予算額は補正予算額。

貸借対照表

2008年3月31日現在 (単位: 千円)

科 目	2007年度末	2006年度末	増 減
資産の部			
固 定 資 産	24,663,806	24,323,506	340,300
有 形 固 定 資 産	22,960,027	23,355,669	△ 395,642
土 地	1,380,885	1,317,011	63,874
建 物	14,326,880	14,793,249	△ 466,369
構 築 物	922,677	920,734	1,943
教 育 研 究 用 機 器 備 品	652,161	737,902	△ 85,741
そ の 他 の 機 器 備 品	28,679	31,794	△ 3,115
図 書	5,569,940	5,445,065	124,875
車 両	78,805	109,914	△ 31,109
建 設 仮 勘 定	0	0	0
そ の 他 の 固 定 資 産	1,703,779	967,837	735,942
電 話 加 入 権	5,162	5,162	0
施 設 利 用 権	6,534	16,101	△ 9,567
長 期 貸 付 金	411,024	473,904	△ 62,880
差 入 保 証 金	8,390	0	8,390
退 職 給 与 引 当 特 定 資 産	140,000	140,000	0
南山大学名古屋C施設設備整備資金	732,669	232,670	499,999
南山大学瀬戸C施設設備整備資金	400,000	100,000	300,000
流 動 資 産	20,791,394	17,636,362	3,155,032
現 金 預 金	20,535,517	17,401,452	3,134,065
未 収 入 金	182,366	169,813	12,553
短 期 貸 付 金	0	0	0
立 替 金	150	2	148
前 払 金	70,862	61,173	9,689
貯 蔵 品	2,499	3,922	△ 1,423
資 産 の 部 合 計	45,455,200	41,959,868	3,495,332

科 目	2007年度末	2006年度末	増 減
負債の部			
固 定 負 債	1,274,400	1,372,210	△ 97,810
長 期 借 入 金	0	33,330	△ 33,330
退 職 給 与 引 当 金	1,062,729	1,132,459	△ 69,730
長 期 預 り 金	211,671	206,421	5,250
流 動 負 債	3,006,731	2,808,200	198,531
返 済 期 限 が 1 年 以 内 の 長 期 借 入 金	33,330	33,330	0
未 払 金	212,898	206,007	6,891
前 受 金	2,415,503	2,399,186	16,317
預 り 金	345,000	169,677	175,323
負 債 の 部 合 計	4,281,131	4,180,410	100,721
基本金の部			
第 1 号 基 本 金	35,703,244	35,085,640	617,604
第 2 号 基 本 金	1,132,670	332,669	800,001
第 3 号 基 本 金	5,458,704	5,379,209	79,495
第 4 号 基 本 金	754,600	753,000	1,600
基 本 金 の 部 合 計	43,049,218	41,550,518	1,498,700
消費収支差額の部			
翌 年 度 繰 越 消 費 収 入 (△ 支 出) 超 過 額	△ 1,875,149	△ 3,771,060	1,895,911
消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	△ 1,875,149	△ 3,771,060	1,895,911
負 債 の 部、基 本 金 の 部、消 費 収 支 差 額 の 部 合 計	45,455,200	41,959,868	3,495,332

(注記)

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

…長期貸付金の徴収不能に備えるため、徴収不能実績率に基づき、徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

…退職金の支給に備えるため、期末要支給額 4,648,009,100 円の 40% を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

…移動平均法に基づく原価法である。

所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

…リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によってい

2. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土地 134,800 円

3. 翌会計年度以後の会計年度において基本金の組入れを行なうこととなる金額

33,330,000 円

4. その他財政および経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 偶発債務

下記について債務保証を行なっている。

南山大学学生(卒業生)の奨学金銀行ローン 384,550,652 円

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行なっている所有権移転外ファイナンス・リースは次のとおりである。

リース資産の種類 リース料総額 未経過リース料期末残高

教育研究用機器備品 38,895,490 円 22,918,140 円

車両 10,284,750 円 4,468,800 円

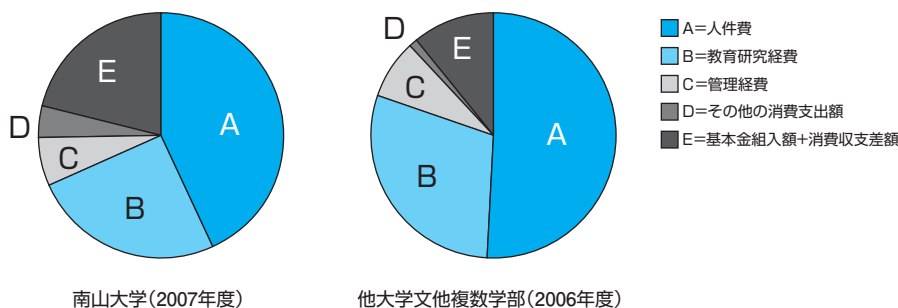
財務比率

■消費収支関連

比率	計算式	南山大学			他大学 2006年度	評価指標
		2005年度	2006年度	2007年度		
人件費比率	人件費 / 帰属収入	46.8%	43.0%	43.2%	50.8%	数値は低い方がよい
人件費依存率	人件費 / 学生納入金	60.2%	58.5%	59.7%	62.3%	数値は低い方がよい
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	26.4%	24.9%	25.1%	29.4%	数値は高い方がよい
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	7.0%	6.7%	6.5%	7.8%	数値は低い方がよい
借入金等利息比率	借入金等利息 / 帰属収入	0.1%	0.1%	0.1%	0.3%	数値は低い方がよい
学生生徒等納付金比率	学生納入金 / 帰属収入	77.7%	73.5%	72.4%	81.6%	数値は高い方がよい
補助金比率	補助金 / 帰属収入	9.2%	9.1%	8.9%	8.4%	数値は高い方がよい
基本金組入率	基本金組入額 / 帰属収入	5.6%	6.5%	6.2%	10.1%	数値は高い方がよい
減価償却費比率	減価償却額 / 消費支出	10.3%	9.1%	9.6%	11.0%	どちらともいえない

■帰属収入に対する比率

比率	南山大学 (2007年度)	他大学文他複数学部 (2006年度)
A = 人件費	43.2%	50.8%
B = 教育研究経費	25.1%	29.4%
C = 管理経費	6.5%	7.8%
D = その他の消費支出額	4.0%	1.2%
E = 基本金組入額 + 消費収支差額	21.1%	10.6%



■貸借対照表関連

比率	計算式	南山大学		他大学 2006年度	評価指標
		2006年度	2007年度		
自己資金構成比率	自己資金 / 総資金	90.0%	90.6%	86.6%	数値は高い方がよい
消費収支差額構成比率	消費収支差額 / 総資金	△ 9.0%	△ 4.1%	△ 3.6%	数値は高い方がよい
流動比率 (※)	流動資産 / 流動負債	343.1%	320.5%	247.6%	数値は高い方がよい
減価償却比率	減価償却累計額 / 減価償却資産取得価額	42.1%	35.4%	40.8%	どちらともいえない
総負債比率	総負債 / 総資産	10.0%	9.4%	13.4%	数値は低い方がよい
負債比率	総負債 / 自己資金	11.0%	10.4%	15.5%	数値は低い方がよい

(※) 南山大学の流動比率は流動資産から第3号基本金額を差し引いた額を分子とした。

(注) 他大学の数値は、日本私立学校振興・共済事業団平成19年度版「今日の私学財政」より、消費収支関連については文他複数学部の大学部門の平均を、貸借対照表関連は文他複数学部を有する大学法人の法人全体の平均をそれぞれ掲載した。
 自己資金 = 基本金 + 消費収支差額
 総資金 = 負債 + 基本金 + 消費収支差額
 総負債 = 固定負債 + 流動負債

科学研究費補助金

2007 年度 科学研究費補助金交付

[単位：千円]

研究種目	所属・職名	氏名	交付額	研究課題
基盤研究 (A)	数理情報学部・教授	鈴木 敦夫	7,500	次世代 IT 社会の都市インフラストラクチャーの最適運用・最適設計システムの作成
			間接経費 2,250	
	数理情報学部・教授	伏見 正則	5,100	都市内・都市間交通網と公共施設配置に関する数理的ならびに実証的研究
	外国語学部・教授	加藤 泰史	7,300	ドイツ応用倫理学の総合的研究 ―「人間の尊厳」概念の明確化を目指して―
			間接経費 2,190	
基盤研究 (B)	外国語学部・准教授	牛田 千鶴	2,100	米国ラティーノ社会における階層分化の進行とエンパワーメントの史的展開
			間接経費 630	
	人文学部・教授	HEISIG, James	4,700	日本哲学の全体像把握のための国際共同研究
			間接経費 1,410	
	大学院法務研究科・教授	榎原 秀訓	3,400	イギリスにおける行政サービス提供主体の多様化と行政法の変容に関する研究
			間接経費 1,020	
	人文学部・教授	坂井 信三	6,500	西アフリカの歴史的文明の形成と展開過程に関する歴史人類学的研究
		間接経費 1,950		
人文学部・准教授	石原 美奈子	1,500	異教共存・融合のローカル・メカニズムに関する人類学的研究：エチオピアの事例	
		間接経費 450		
外国語学部・教授	加藤 隆浩	3,300	ペルー山間地域の「その後」―農民社会の動態に関する文化人類学的研究	
		間接経費 990		
総合政策学部・准教授	野口 博史	2,500	カンボジア前近代における都市ネットワークと国家形成過程	
		間接経費 750		
基盤研究 (C)	外国語学部・教授	村杉 恵子	900	現代言語学理論における有標性：言語理論と言語獲得からのアプローチ
			間接経費 270	
	人文学部・教授	斎藤 衛	700	連鎖の形成と解釈における統語素性と意味素性の役割に関する研究
			間接経費 210	
	大学院法務研究科・教授	唐津 博	1,200	イギリス労働法の新展開に関する理論的・比較的研究
			間接経費 360	
	数理情報学部・教授	野呂 昌満	1,700	アスペクト指向アーキテクチャに基づく組込ソフトウェア開発環境の設計と実現
			間接経費 510	
	数理情報学部・教授	尾崎 俊治	1,100	ソフトウェア・イー・メンテナンスの最適設計・評価に関する研究
			間接経費 330	
	人文学部・教授	美濃部 重克	1,100	医事的教養と宮廷医の活動 ―中世医事書、特に医事説話をめぐって―
			間接経費 330	
	経営学部・准教授	南川 和充	1,100	補完製品の取引構造と競争に関する理論的・実証的研究 ―ゲーム産業への応用を中心に―
			間接経費 330	
	数理情報学部・准教授	大石 泰章	1,100	非線形構造を考慮したロバスト最適化法とその非線形制御への応用
			間接経費 330	
数理情報学部・教授	沢田 篤史	2,000	体系的なモデル変換原理に基づく組込みソフトウェア開発環境の研究	
		間接経費 600		
数理情報学部・教授	河野 浩之	900	Web アーカイブにおけるストリームマイニングに関する研究	
		間接経費 270		
総合政策学部・教授	上野 宏	1,300	中央アジア移行国の公共財政経営問題：モンゴルの財政政策と財政制度の分析	
		間接経費 390		
ビジネス研究科・教授	吉原 英樹	500	国際経営マネジメントの革新 ―内なる国際化―	
		間接経費 150		
総合政策学部・准教授	石川 良文	1,800	環境勘定統合型地域間 SAM の構築と応用一般均衡モデルによる政策分析	
		間接経費 540		
萌芽研究	人文学部・准教授	吉田 竹也	500	再帰的な観光人類学研究の探求
若手研究 (スタートアップ)	数理情報学部・講師	稲川 敬介	1,380	救急車システムの戦略的効率化についての研究
	人文学部・講師	鈴木 貴之	1,410	神経倫理学を中心とした哲学的自然主義における価値の問題の基礎的研究
	総合政策学部・講師	鹿野 緑	890	英語習得と年齢に関する研究：外国語環境における臨界期仮説の適用可能性について
	外国語学部・准教授	中村 元哉	790	近代中国の憲政史と言論の自由：1930-40年代を中心に
若手研究 (A)	人文学部・講師	渡部 森哉	1,800	南米アンデス地域におけるワリ期の社会動態の研究
			間接経費 540	
若手研究 (B)	数理情報学部・准教授	佐々木 美裕	500	次世代型航空ネットワーク設計を基盤とした航空会社の最適戦略モデルの研究
	人文学部・准教授	松田 京子	1,100	台湾先住民政策からみた「帝国」日本の植民地統治の推移と帝国意識の変容に関する考察
	人文学部・講師	平川 武仁	500	競歩競技における速度維持のための下肢関節協調技能
	総合政策学部・准教授	寶多 康弘	900	国際的環境保全の枠組みを構築するための国内政策の協調と調和に関する理論分析
	数理情報学部・講師	横森 励士	1,100	ソフトウェア開発における変更の影響度を測定するためのメトリクスに関する研究
	人文学部・講師	柳澤 田実	2,100	初期キリスト教思想における行為とその抽象化
研究成果公開 促進費 (データベース)	外国語学部・教授	加藤 隆浩	2,700	アンデス民族学画像・友枝コレクション・データベース
	人文学部・特別研究員 (PD)	日沖 敦子	1,200	縁起・霊験譚の生成と作品制作の実態的研究 ―生活の中の信仰と生業の解明を通して―
特別研究員 奨励費	南山宗教文化研究所・受入 研究者：教授	SWANSON, Paul	600	日本の新宗教運動と武道：日本とイタリアにおけるスピリチュアリティ
	南山宗教文化研究所・研究分 担者：外国人特別研究員	MOLLE, Andrea		
合計			96,800	

研究助成金・奨励金

2007年度 学外 研究助成金・奨励金

[単位：円]

助成法人・種類	所属	職名	氏名	外国人招へい研究者
(独) 日本学術振興会 (外国人招へい研究者 (短期第1次))	外国語学部	教授	加藤 隆浩	ORTIZ, Alejandro (ペルー・カトリック大学社会科学学部教授)
合計				1件

助成財団・種類	金額	所属	職名	氏名	テーマ等
(独) 国際交流基金 (知的交流会議助成プログラム)	1,904,000	人文学部	教授	SWANSON, Paul	国際シンポジウム「宗教多元主義と対話の課題 - 西洋・中東・日本」
(財) 三菱財団人文科学研究助成	2,200,000	人文学部	准教授	黒沢 浩	大陸部東南アジアにおける初期国家形成プロセスに関する基礎的研究 - 特にカンボジア中部・南部の遺跡研究を中心に
(財) 大幸財団 (学会等開催助成)	80,000	外国語学部	教授	加藤 隆浩	日本ラテンアメリカ学会 第28回定期大会
(独) 日本学術振興会 ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~ KAKENHI	702,000	外国語学部	教授	加藤 隆浩	君は地上絵を見たか? ~名古屋に巨大コンドルが舞い降りる~
(特) 現代経営学研究所 (研究助成)	300,000	ビジネス研究科	准教授	山下 忠康	コーポレート・ファイナンス分野におけるケース開発
(財) 高梨学術奨励基金 (調査研究助成)	500,000	人文学部	教授	西江 清高	渭河流域における初期王朝時代の都市と集落 - GISを利用した遺跡分布と地理環境に関するデータベースの作成II -
(財) 学術振興野村基金 (研究プロジェクト)	300,000	法務研究科	教授	丸山 雅夫	保安処分による犯罪者処遇 - 比較法的研究
(財) 日東学術振興財団	500,000	経済学部	講師	小林 佳世子	法と経済学
(財) シキマ学術・文化振興財団	500,000	数情報学部	講師	稲川 敬介	道路網データを利用した救急自動車シミュレータの開発についての基礎研究
合計	6,986,000				9件

奨学寄附会社名等	金額	所属	職名	寄附金使用者	テーマ
(株) スコラ・コンサルト	600,000	人文学部	准教授	中村 和彦	コンサルティング・プロセスに関する研究
三菱電機 (株)	300,000	数情報学部	講師	渥美 紀寿	MXL ソフトウェアリポジトリを用いたコード検索の高速化に関する研究
東邦ガス (株)	500,000	数情報学部	教授	後藤 邦夫	ネットワークエミュレータを利用した無線ネットワーク自動検針システムに関する評価手法の研究
	500,000				ネットワークエミュレータを利用した機器制御システムの通信応答時間、操作性などのシステム挙動変化に関する評価手法
合計	1,900,000				4件

受託研究会社名等	金額	所属	職名	受託研究者	テーマ
(独) 科学技術振興機構	2,233,000	人文学部	教授	横山 輝雄	科学論的観点から見た神経科学研究項目
(独) 森林総合研究所	1,771,000	総合政策学部	教授	藤本 潔	熱帯低湿地林の維持機構と炭素固定機能の解明
東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ (株)	2,100,000	数情報学部	教授	野呂 昌満	半導体作成装置制御ソフトウェアへのアспект指向技術の応用
			講師	田中 篤史	
(株) カーマ	4,800,000	数情報学部	教授	鈴木 敦夫	店舗最適構成手法の開発・新規店舗の売り上げ予測に関する研究
			教授	田中 豊	
(株) トヨタ IT 開発センター	1,000,000	数情報学部	教授	沢田 篤史	アーキテクチャ記述言語に関する技術調査
日本電信電話 (株)	315,000	数情報学部	教授	野呂 昌満	アクセス系におけるネットワーク移行シナリオの研究
(社) 情報サービス産業協会	1,575,000	数情報学部	教授	奥村 康行	要求分析方法の調査研究
小島プレス工業 (株)	157,500	数情報学部	教授	青山 幹雄	車載用 TEL アンテナの無突起化に関する研究
			講師	稲垣 直樹	
合計	13,951,500				8件

共同研究会社名等	金額	所属	職名	研究担当者	テーマ
(株) デンソー	1,500,000	数情報学部	教授	稲垣 直樹	人体通信の信号伝送メカニズムの解明および信号伝送モデルの構築
富士電機リテイルシステムズ (株)	1,500,000	数情報学部	講師	藤井 勝之	MDA の概念に基づく自動販売機ソフトウェア開発環境の研究
合計	3,000,000			野呂 昌満	

土地・建物

土地および建物

2008年5月1日現在

土地		建物	
校舎等敷地	104,060 m ²	校舎等建物	81,859 m ²
運動場敷地	44,888 m ²	体育用建物	12,725 m ²
その他土地	3,354 m ²	寄宿舎建物	4,206 m ²
		その他建物	587 m ²
名古屋キャンパス	152,302 m ²	名古屋キャンパス	99,377 m ²
校舎等敷地	104,646 m ²	校舎等建物	37,947 m ²
運動場敷地	14,888 m ²	体育用建物	2,012 m ²
その他土地	542 m ²	寄宿舎建物	—
		その他建物	—
瀬戸キャンパス計	120,076 m ²	瀬戸キャンパス計	39,959 m ²
合計	272,378 m ²	合計	139,336 m ²

※瀬戸キャンパス 建物【校舎等】には、サテライトキャンパス (1,528 m²) を含む。

関連施設

2008年5月1日現在

名称	所在地	収容人員	
交流会館	名古屋交流会館	名古屋市昭和区山里町 50	56名
	山里交流会館	名古屋市昭和区山里町 90	20名
	瀬戸交流会館	瀬戸市緑町 2-27	80名
	瀬戸第二交流会館	瀬戸市山口町 280-1	64名
学生用マンション	四ツ谷の里	名古屋市千種区朝岡町 1-22	52名
	メゾンやわらぎ南山	瀬戸市山口町 220	36名
	フォワイ工南山	名古屋市昭和区五軒家町 7-3	55名
南山学園 研修センター	名古屋市昭和区広路町隼人 30	70名	
南山学園 揖池山荘	長野県北安曇郡小谷村大学千国字親ノ原乙 12840-93	40名	
南山学園 伊勢海浜センター	伊勢市大湊町 497-1	50名	
多治見修道院研修センター [ログハウス] (神言会経営)	多治見市緑ヶ丘 38	80名	
ロゴスセンター (神言会施設)	名古屋市昭和区八雲町 104	35名	

後援会／友の会

南山大学後援会

昭和31年に発足した「南山大学後援会」は、南山大学在学生の保護者によって組織され、大学の経営を助成するとともに教育目的の達成のために貢献し、併せて会員相互の親睦をはかることを目的としています。

主な事業は、大学の経常的教育研究活動の助成、学生の課外活動援助、就職活動援助、留学生に対する支援活動援助および大学新聞等の広報活動まで大学の全般に亘っています。

特に、総合政策学部へ入学するアジア諸国の学生への支援および教育研究図書援助に重きをおいています。また、学生の課外活動に関する2種類の基金（南山大学後援会課外活動援助基金、南山大学後援会事故対策基金）を持ち、課外活動施設の建設や不測の事態、事故に備えています。

南山大学友の会

昭和26年4月12日に設立された「南山大学友の会」は、南山大学の教育・研究に副い、その発展に貢献するとともに大学と会員の紐帯の強化と地域社会との協力関係の促進に寄与することを目的としています。

主な事業は、外国人留学生および海外へ留学する学生への奨学金給付です。中でも外国人留学生への奨学金事業は、南山大学の特色である国際性とその実現に向けた社会的使命であり、また諸外国からの期待も大きく、ますます重要となっています。

法人会員：129法人

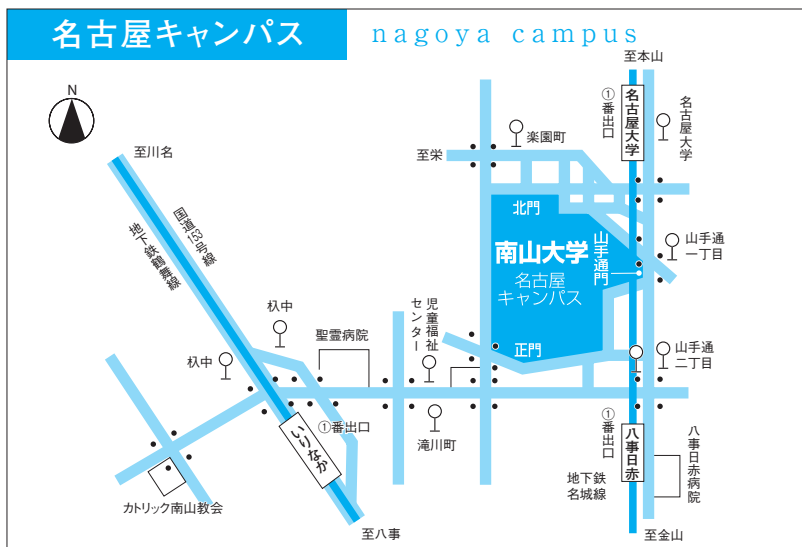
2008年5月1日現在

●アイシン・エイ・ダブリュ株式会社 ●アイシン精機株式会社 ●株式会社愛知銀行 ●愛知トヨタ自動車株式会社 ●株式会社青島設計 ●株式会社青島設備設計 ●株式会社青山製作所 ●明鋼材株式会社 ●株式会社アドプランナー ●アルファ工業株式会社 ●安藤証券株式会社 ●株式会社INAX 中部統括支社 ●株式会社イノアックコーポレーション ●ウチダ株式会社 ●株式会社イー・アンド・イー ●株式会社エヌ・イー・エス ●エフ・ヴィセントラル株式会社 ●岡谷鋼機株式会社 ●オリエンタルビル株式会社 ●株式会社加名市 ●兼房株式会社 ●川北電気工業株式会社 ●鬼頭工業株式会社 ●株式会社紀伊國屋書店中部営業部 ●株式会社協立社 ●共和工業株式会社 ●錦成ビル株式会社 ●建材化工株式会社 ●興和株式会社 ●株式会社国際フードサービス ●小島プレス工業株式会社 ●三機工業株式会社名古屋支店 ●株式会社サンゲツ ●株式会社三樹園 ●サンポッカサービス株式会社 ●三友建材株式会社 ●三和シャッター工業株式会社中部ビル建材支店 ●敷島製パン株式会社 ●株式会社システムリサーチ ●清水建設株式会社名古屋支店 ●昭和印刷株式会社 ●昭和建物管理株式会社 ●新東工業株式会社 ●株式会社ジーエスエレテック ●CKD 株式会社 ●須賀工業株式会社名古屋支店 ●株式会社ステップアップ ●西濃運輸株式会社 ●株式会社セコ・インターナショナル ●大成建設株式会社名古屋支店 ●大同メタル工業株式会社 ●株式会社高木製作所 ●竹田印刷株式会社 ●立川ブラインド工業株式会社名古屋支店 ●田村プラスチック製品株式会社 ●中央建材工業株式会社 ●株式会社中央鐵骨 ●株式会社中京銀行 ●株式会社中日新聞社 ●中部岩佐塗装株式会社 ●中部電力株式会社 ●株式会社稲屋 ●株式会社デンソー ●株式会社電通中部支社 ●東海テレビ放送株式会社 ●東海旅客鉄道株式会社 ●株式会社トウチュウ ●東邦ガス株式会社 ●東朋テクノロジー株式会社 ●徳倉建設株式会社 ●豊島株式会社 ●トヨタ自動車株式会社 ●株式会社豊田自動織機 ●トヨタ車体株式会社 ●トヨタ紡織株式会社 ●豊臣機工株式会社 ●株式会社ナイス ●株式会社名古屋エム・シーカード ●名古屋エージェンシー株式会社 ●株式会社名古屋観光ホテル ●株式会社名古屋カード ●株式会社ナゴヤキャスル ●株式会社名古屋銀行 ●株式会社名古屋建陶社 ●名古屋黒板株式会社 ●株式会社名古屋住宅流通サービス ●名古屋テレビ放送株式会社 ●名古屋トヨペット株式会社 ●名古屋ビルサービス株式会社 ●株式会社名古屋リース ●株式会社浪花組 ●西川コミュニケーションズ株式会社 ●株式会社日興建材商行 ●日東工業株式会社 ●日本ガイシ株式会社 ●日本興亜損害保険株式会社 ●日本電話施設株式会社 ●日本道路株式会社中部支店 ●日本特殊陶業株式会社 ●野村證券株式会社名古屋支店 ●株式会社ノリタケカンパニーリミテド ●株式会社浜乙女 ●株式会社林屋 ●不二サッシ株式会社名古屋支店 ●フジパン株式会社 ●ブラザー工業株式会社 ●豊和工業株式会社 ●ホクト商事株式会社 ●ホンザキ電機株式会社 ●丸善株式会社 ●丸高株式会社 ●株式会社丸天産業 ●株式会社ミツカングループ本社採用チーム ●ミックインターナショナル株式会社 ●株式会社三菱東京UFJ銀行 ●三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 ●株式会社メディック ●株式会社ミルックス名古屋支店 ●株式会社村瀬業務 ●株式会社メイアン ●名港海運株式会社 ●有限会社名工社 ●株式会社めいらくコーポレーション ●モリリン株式会社 ●ヤマザキマザック株式会社 ●株式会社山本工務店 ●UFJ ニコス株式会社 ●株式会社ユーフィット ●リンナイ株式会社

一般会員：173名

2008年5月1日現在

南山大学アクセスマップ

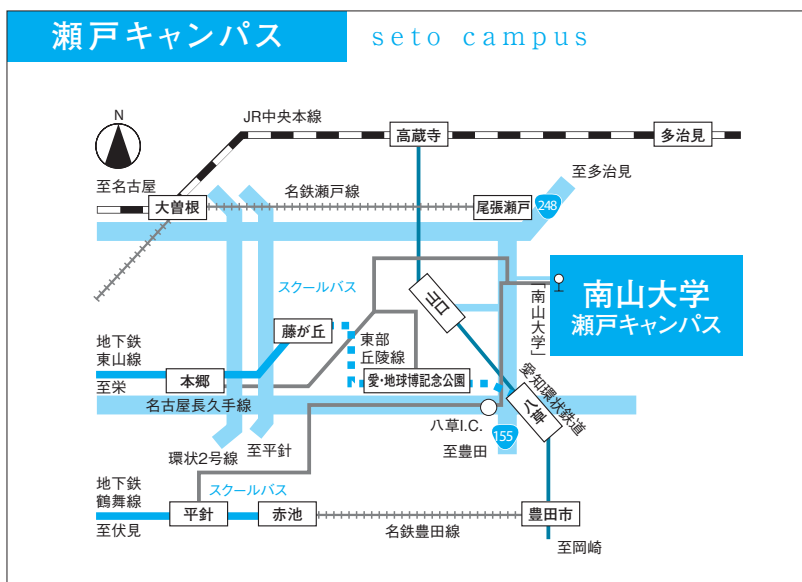


所在地

〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町18
☎052-832-3111 (代表)

アクセス

- 地下鉄名城線「名古屋大学」駅1番出口より徒歩約8分
- 地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩約8分
- 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅1番出口より徒歩約15分

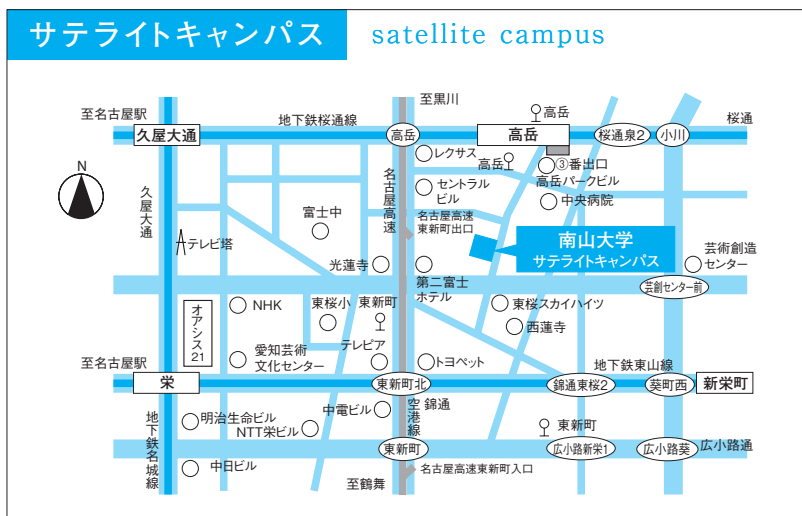


所在地

〒489-0863 愛知県瀬戸市せいれい町27
☎0561-89-2000 (代表)

アクセス

- 地下鉄東山線「本郷」駅よりスクールバス約30分
- 地下鉄鶴舞線「平針」駅よりスクールバス約40分
- リニモ(東部丘陵線)「愛・地球博記念公園」駅よりスクールバス約10分
- 愛知環状鉄道「山口」駅下車、徒歩約10分



所在地

〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜2-10-10
☎052-939-3380

アクセス

- 地下鉄桜通線「高岳」駅3番出口より徒歩約3分
- 地下鉄東山線「新栄町」駅1番出口より徒歩約10分
- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅4番出口より徒歩約7分



南山大学

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
18Yamazato-cho, Showa-ku, Nagoya, 466-8673, Japan
Phone 052-832-3111 <http://www.nanzan-u.ac.jp/>